

倉敷市立短期大学
2017年報

巻頭言

巻頭言

倉敷市立短期大学『年報』は2011年に刊行された『学報』から数えて、今回で7号目となる。『年報』の刊行を始めた目的は、広報機能の強化、社会に対する説明責任の向上、そして本学の教育・研究活動の改善の3点であった。2017年、本学は学校教育法で義務づけられている外部機関による認証評価を受審し、大学基準協会の短期大学基準に適合しているという認定を得た。評価の基礎となる自己点検・評価報告書の作成の際にこの『年報』が大いに役立ったことは言うまでもない。加えて、年度の活動を毎年振り返ってきたことで、学内の諸活動にどのような問題があるかが学内で周知され、改善に向けた意識の共有が容易になった効果は大きいと考える。

大学基準協会による今回の認証評価結果の概要は、次の通りであった。まず長所として、(1)『年報』などによって大学の情報公開を進めている点、(2)産学協同研究やデニムウィークなどに全学的に取り組んでいる点、そして(3)倉敷市立短期大学子育てカレッジが、地域協働・連携だけでなく学生教育としても成果を上げている点が評価された。

一方、課題(努力課題)としては、(1)シラバスの記載に不十分な部分が見られる点、(2)前回の認証評価で指摘されたにもかかわらず校舎建物の耐震化が進んでいないこと、(3)社会連携と入学試験、広報のためのスタッフ体制を充実させる必要がある点、(4)自己評価委員会の役割・位置づけ、関係性等が不明であるという4項目の指摘を受けた。

その他、努力義務には至らなかったものの、本学に対する『認証評価結果』の中で言及のあった課題としては、服飾美術学科の学生に対する進路指導の改善、カウンセリング等の専門家による相談体制づくり、教員採用基準の明文化、3つのポリシーの適切性の検証と記載の統一などであった。

長所として取り上げられた事項については、本学の特色・強みとして、魅力をさらに伸ばしていきたいと考える。一方、課題については、すぐに着手できるものは2017年度中に改善を行った。今後も、企画運営協議会を責任主体として、改善と検証に組織的に取り組んでいく計画である。その経過を、今後の『年報』の中で報告していくことになるであろう。

少子高齢化の進展や社会格差・地域格差の増大、不安定な経済状況など、わが国が困難な時代を迎えている中で、各大学は存在意義を明確に示すことが求められている。本学は今年度、創立50周年の節目を迎える。歴史から現在を捉え、将来の明確なビジョンを掲げ、新たな一歩を踏み出す時が近づいている。

平成30年4月8日

倉敷市立短期大学

学長 安達 励人

もくじ

「2017年報」の刊行にあたって

1. 開学からの歩み	1
2. 短大の現況	3
3. 大学組織	9
4. 短大全体の社会活動（2017年4月～2018年3月）	11
5. 教員の主要業績	29
6. 平成30年度入試結果	71
7. 進路状況	75
8. 教育施設	79
9. 平成29年度カリキュラム	83
10. 学生生活	93
11. 平成29年度の主な行事	99
12. 事業予算	105

1. 開学からの歩み

1968（昭和43）年 4月	倉敷保育専門学院（夜間部・3年課程）の創設
1974（昭和49）年 4月	倉敷市立短期大学保育科第二部（夜間課程）に改組
1983（昭和58）年 4月	保育科第一部（昼間課程）の併設
1994（平成6）年 4月	服飾美術学科の新設
1995（平成7）年 4月	保育科第二部の廃止
2003（平成15）年 2月	倉敷市立短期大学審議会の設置
4月	専攻科（保育臨床専攻・服飾美術専攻）の開設
2005（平成17）年 3月	倉敷市立短期大学審議会の「最終答申」 市立短期大学改革検討委員会の設置
2006（平成18）年 2月	市立短期大学改革検討委員会「報告書」
2007（平成19）年 3月	倉敷市立大学審議会の設置
2009（平成21）年 3月	倉敷市立大学審議会「最終答申」
2010（平成22）年 3月	大学評価・学位授与機構 短期大学期間別認証 評価（短期大学評価基準適合）
2018（平成30）年 3月	公益財団法人 大学基準協会 短期大学認証評価適合

2. 短大の現況

- 1 短期大学名 倉敷市立短期大学
- 2 所在地 岡山県倉敷市児島稗田町 160 番地
- 3 学科等の構成

		入学定員	総定員
学 科	保育学科	50	100
	服飾美術学科	50	100
専攻科	保育臨床専攻	5	10
	服飾美術専攻	5	10

- 4 学生数および教員数（平成 30 年 5 月 1 日現在）

学生数

		学生数	1 年	2 年
保育学科	(男)	2	2	0
	(女)	104	51	53
	(計)	106	53	53
服飾美術学科	(男)	10	7	3
	(女)	108	51	57
	(計)	118	58	60
本 科 計		224	111	113
保育臨床専攻	(男)	0	0	0
	(女)	11	7	4
	(計)	11	7	4
服飾美術専攻	(男)	0	0	0
	(女)	9	3	6
	(計)	9	3	6
専攻科計		20	10	10
総 計		244	121	123

専任教員数

	教員数	教授	准教授	講師	助教
保育学科	11	4	3	3	1
服飾美術学科	11	2	6	2	1
保育臨床専攻	本科（保育学科，服飾美術学科）と兼務				
服飾美術専攻					

5 教育目標

短期大学の教育目標

保育及び服飾美術に関する専門的な理論と実的な技能の教授及び研究を行うことにより、教養豊かな社会人を育成することを目的とする。

保育学科の教育目標

保育学科は、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育に関する専門的知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育実践力を修得し、卒業後においても学び続ける意欲を持った保育者の養成を目的とする。

服飾美術学科の教育目標

服飾美術学科は、芸術・デザイン・ファッションに関する基礎的な理論と実技の修得を通じて、多様なメディアやテクノロジーに対する理解力と多角的な視点を養い、学内外を学びの場として捉え、積極的に行動し考えることのできる、創造的で実践的なクリエイターの養成を目的とする。

専攻科の教育目標

本学に精深な程度において特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的とする。

保育臨床専攻の教育目標

保育臨床専攻は、短期大学等での幼児教育・保育に関する学修を基礎に、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育・子育て支援に関するより高度な専門知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育臨床的実践力を修得し、修了後においても学び続ける意欲をもった子育て支援の専門家の育成を目的とする。

服飾美術専攻の教育目標

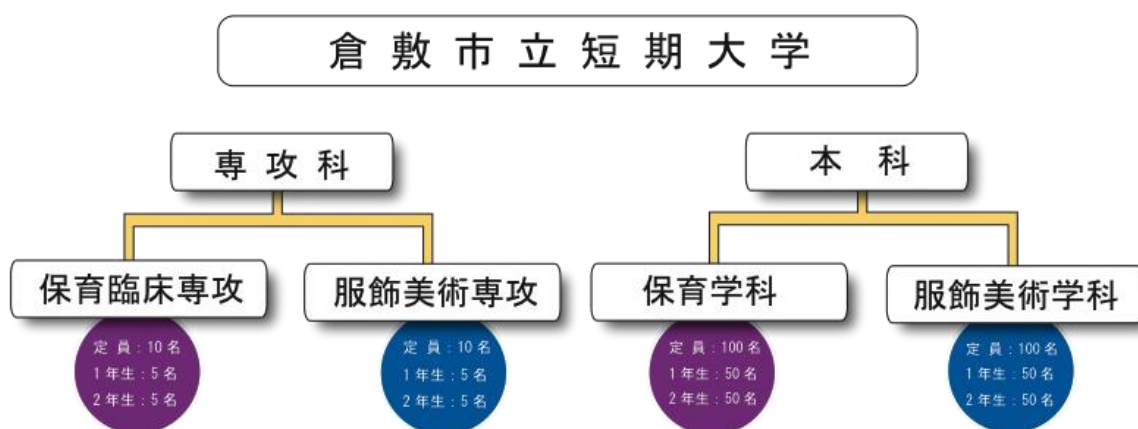
服飾美術専攻は、専門知識や技術、社会構造の変化に即応する力、仕事を遂行していくための高い倫理観と幅広い教養の修得が、大学教育に必要であると考え、生活者と生活者、生活者と地域社会といった、「関係性を創造するデザイン力」を重要な柱とした教育を行う。さらに、デザインを機軸にして物事を考え、学びを地域社会や産業に活かすことのできる、意欲ある人材の育成を目的とする。

5年間の入学者数

	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年

保育学科	59	54	53	53	53
服飾美術学科	54	52	57	62	58
専攻科（保育臨床専攻）	7	7	7	4	7
専攻科（服飾美術専攻）	5	5	6	6	3

3. 大学組織



4. 短大全体の社会活動（2017年4月～2018年3月）

1 一般市民・地域住民を対象とした活動

1-1 保育学科

○公開講座

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
ライフパーク倉敷平成 29 年度夏講座：「ピンチはチャンス？ピンチのときはこう切り抜けよう☆」	7月23日	ライフパーク倉敷	門田昌子
平成 29 年度倉敷市大学連携講座：「うっかりな行動にも理由があるー精神分析から学ぶ無意識の世界ー」	8月6日	ライフパーク倉敷	門田昌子
くらしき市民講座：「親子で楽しむ♪音楽遊び♪」	8月25日	ライフパーク倉敷	野村君江 別府祐子
倉敷市立短期大学子育てカレッジ専門研修講座：「バルーンを使った遊びの実践」	8月31日	倉敷市立短期大学	及川直樹
倉敷市立短期大学子育てカレッジ専門研修講座：「子育てに対する不安」は高まっているの?!」	9月4日	倉敷市立短期大学	土井貴子
倉敷市立短期大学公開講座：「倉敷市少年の意識調査から見た小中学生の姿について」	10月26日	倉敷市立短期大学	安達励人
平成 29 年度くらしき市民講座：「いろいろな絵画技法を使って恐竜の絵を描こう！」、指導援助	10月28日	ライフパーク倉敷	金山和彦
平成 29 年度倉敷市大学連携講座：第 22 回「ママのからだの変化と子育て支援」	11月19日	ライフパーク倉敷	平岡敦子
倉敷市学生企画講座：「市立短大・親子でアート 生き物大集合！クワガタと恐竜の簡単工作」、指導援助	12月9日	ライフパーク倉敷	金山和彦
倉敷市立短期大学子育てカレッジ専門研修講座：「個別支援計画票を作成してみましょう！」	1月16日	ライフパーク倉敷	安形元伸
倉敷市立短期大学子育てカレッジ専門研修講座：「こころとからだをほぐして表現を楽しもう！」	1月26日	ライフパーク倉敷	溝手恵里
倉敷市立短期大学公開講座：「はじめてのピアノ」	3月5日	倉敷市立短期大学	別府祐子

○研修会

事 項	月 日	場 所 等	氏名等
平成 29 年度備前市実践保育研修部会公開保育講師	6月8日, 6月22日, 7月13日, 10月20日, 1月14日	備前市立殿土井保育園他	木戸啓子
一般社団法人全国保育士養成協議会平成 29 年度保育士養成研究所第 1 回研修会講師	6月25日	東京家政大学	木戸啓子
山口自治労連保育部会学習会	7月2日	山口県セミナーパーク	木戸啓子
倉敷市子育て支援課「児童クラブ障がい児対応専門研修」	7月16日	倉敷市立短期大学	眞次浩司
児島地区幼稚園教員研修会「講話と実技：造形遊び、基本のキホン」講師	7月19日	倉敷市立赤崎幼稚園	金山和彦

倉敷市保育協議会「0・1歳児部会」助言	7月20日, 8月29日, 10月24日, 12月22日, 1月25日	くらしき健康福祉プラザ	木戸啓子
社会福祉法人白鳩福祉会白鳩保育園乳児交流会	7月20日, 9月14日, 1月11日, 2月13日	(福)白鳩福祉会白鳩保育園	木戸啓子
平成29年度リフレッシュセミナーvol.2「保育所保育指針・幼稚園教育要領の改訂のポイントについて」	7月23日	くらしき作陽大学	木戸啓子
岡山市保育協議会第5ブロック研究委員会	7月25日, 8月22日, 9月14日, 10月27日, 11月21日, 12月19日, 1月19日	岡山市立高島公民館 他	木戸啓子
全国保育士会平成29年度改定保育所保育指針研修会コース別研修(Bコース)	8月1日	横浜プリンスホテル	木戸啓子
倉敷市公立幼稚園・こども園教育研究会運動遊び部会研修会講師	8月8日	ライフパーク倉敷	及川直樹
平成29年度岡山県保育協議会保育会保育研修会	8月9日	JA岡山	木戸啓子
大分市子どもすこやか部子ども企画課平成29年度大分市保育所等職員研修	8月21日	大分市役所	木戸啓子
習志野市こども部こども保育課平成29年度保育所・こども園職員職種別研修(主任・副室長)	8月24日	習志野市役所	木戸啓子
岡山県私立幼稚園連盟新規採用教員研修会「造形活動の基本」、指導講師	8月29日	岡山市ひかり幼稚園	金山和彦
くらしき市民講座:「知りたい!これから伸びる子どもの運動能力~幼児期にできる環境づくり~」講師	9月6日	ライフパーク倉敷	及川直樹
矢掛町保育園研修会	9月7日	矢掛農村環境改善センター	三川美幸
岡山市保育協議会研修会	9月12日	岡山市勤労者福祉センター	木戸啓子
平成29年度鳥取県保育所保育指針実践研修会	10月15日	倉吉未来中心大ホール	木戸啓子
日本音楽療法学会新認定資格取得必修講習会	10月21日	東邦音楽大学	三川美幸
西海市保育会平成29年度保育研修会	10月29日	西彼農村環境改善センター	木戸啓子
岡山大学教育学部附属幼稚園平成29年度幼児教育研究会	11月8日	岡山大学教育学部附属幼稚園	木戸啓子
社会福祉法人日本保育協会平成29年度新任保育所長(就任予定者)研修会	11月10日	ホテルモントレグラスミア大阪	木戸啓子
瀬戸内市保育協議会公開保育	11月17日	特定非営利法人あいあいの杜あいあい保育園	木戸啓子

岡山県備中県民局「備中子育てカレッジネットワーク事業講師一覧活用促進事業」井原市保育協議会研修会	11月19日	いばらサンサン交流館	木戸啓子
倉敷市子ども未来部保育・幼稚園課新保育所保育指針説明会	11月25日, 1月6日, 1月20日	ライフパーク倉敷他	木戸啓子
高知県保育士会高知県保育研究集会	12月3日	高知県立県民文化ホール・高知会館	木戸啓子
公益社団法人倉敷市民間保育所協議会平成29年度第2回主任保育士研修会	12月5日	くらしき健康福祉プラザ	木戸啓子
平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「社会的養護」	12月9日	ライフパーク倉敷	安形元伸
平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「社会福祉」	12月9日	ライフパーク倉敷	安形元伸
平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「児童家庭福祉」	12月16日	ライフパーク倉敷	安形元伸
平成30年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「子どもの保健」	12月16日	ライフパーク倉敷	平岡敦子
平成30年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「子どもの保健」	1月26日	ライフパーク倉敷	溝手恵里
倉敷市保育士・保育所支援センター実技研修会講師	12月21日	ライフパーク倉敷	及川直樹
倉敷市保育士試験準備研修会講師「保育の心理学」	1月20日	ライフパーク倉敷	門田昌子
岐阜聖徳学園大学短期大学部FD研修会	1月26日	岐阜聖徳学園大学短期大学部	木戸啓子
笠岡市保育協議会研修	1月27日	笠岡市大井ハイランドホール	木戸啓子
平成29年度児島地区母子保健連絡会講話「親になるための支援～愛着形成の視点から～」	1月31日	児島保健推進センター	平岡敦子
倉敷市保育士試験準備研修会講師「音楽表現」	2月3日	ライフパーク倉敷	三川美幸
佐賀県保育会認定こども園等における教育の質の向上のための研修会	2月18日	小城市生涯学習センター	木戸啓子
倉敷市保育幼稚園課「保育士等スキルアップ研修」	2月20日, 22日	ライフパーク倉敷	眞次浩司
徳島県保育事業連合会平成29年度四国ブロック保育組織次世代リーダー研修会	2月22日	倉敷市役所 本庁舎	木戸啓子
日本保育協会島根県支部研修会	2月25日	ザ・グランドパレスホテル徳島	木戸啓子
津山市保育協議会保育所職員研修会	2月27日	増田市立保健センター	木戸啓子
平成29年度保育士試験準備研修・幼稚園教員資格認定試験準備研修、保育実習理論（造形表現）講座担当 倉敷市保健福祉局子ども未来部子ども子育て新制度推進	3月3日	津山市総合福祉会館	木戸啓子

室主催			
玉野市保育協議会保育士研修	3月5日	ライフパーク倉敷	金山和彦
美作市教育委員会平成29年度美作市内幼稚園・保育園職員研修	3月10日	すこやかセンター	木戸啓子
岡山保育団体連絡会：新「保育指針」勉強会	3月16日	作東バレンタインプラザ	木戸啓子
徳島県保育事業連合会研修会	3月24日	勤労者福祉センター	木戸啓子

○ワークショップ

事 項	月 日	場 所 等	氏名等
備中子育てカレッジネットワーク事業講師一覧活用促進事業「親子の工作あそび」、小田わかばクラブ	8月22日	小田わかばクラブ	金山和彦

○指導・助言

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
平成29年度「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」における第2回「みらい講座」倉敷アートスタート研究シンポジウム「人形劇を通じた次世代育成」助言者	5月21日	くらしき作陽大学	溝手恵里
平成29年度児島公民館講座「船に乗ってスケッチ探検！めざすは松島、六口島」、指導講師、倉敷市児島公民館、	8月17日	松島 六口島	金山和彦

1-2 服飾美術学科

○公開講座

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「デザイン（風景）新しい衣服をつくる試み 一行為からデザイン・ものを見方を考えるワークショップ」	11月25日	倉敷公民館	上村晴彦

○ワークショップ

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
ARAHE2017「組み紐ワークショップ」	8月8日～8月10日	国立オリンピック記念青少年総合センタ	太田茜

		—	
「君も、テキスタイルデザイナーになろう！」緑丘小 地域学校協働本部実行委員会企画	3月14日, 21日, 28日	倉敷市立緑丘小学校	田中孝明

○展示会

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「日用の衣服と布製品の企画・展示」	4月15日, 16日	牛窓クラフト散歩(岡 山)	上村晴彦
ミニアチュール作品展示	4月1日～12月24 日	ショーケースギャラ リー (京都)	田中孝明
「日用の衣服と布製品の企画・展示」	4月28日～5月7日	本田 (岐阜)	上村晴彦
「ARAHE2017 International Costume Association Exhibition」	8月8日～8月10日	国立オリンピック記 念青少年総合センタ ー	太田茜
「日用の衣服と布製品の企画・展示」	8月18日～9月10 日	factory zoomer /gallery (金沢)	上村晴彦
「現代アートによる国際交流展 美の探求 In Pursuit of Beauty」企画展	8月19日～29日	アーツ千代田 3331 (東京)	田中孝明
「日用の衣服と布製品の企画・展示」	10月27日～11月6 日	HS (大阪)	上村晴彦
デニム×フォーマル	11月8日～11月14 日	エネルギアプラザギ ャラリー (岡山市)	太田茜
「鉄道芸術祭 vol.7 STATION TO STATION」	11月10日～1月21 日	アートエリアB1	上村晴彦
「テキスタイルアート・ミニアチュール5百花百躍」 企画展	11月24日～12月2 日, 3月26日～4月 2日	Gallery5610 (東京) /祥明大学校ギャラ リー (韓国)	田中孝明
「日用の衣服と布製品の企画・展示」	12月1日～10日	佐賀町アーカイブ(東 京)	上村晴彦

○イベント

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
ギャラリートーク「現代アートによる国際交流展 美の 探求 In Pursuit of Beauty」	8月20日	アーツ千代田 3331 (東京)	田中孝明
(お話し会)「MAROBAYA と衣服」 小林和人 (OUTBOUND/ Roundabout 店主), 木村勇太 (MAROBAYA)	12月10日	佐賀町アーカイブ(東 京)	上村晴彦

2 産業界との連携

2-1 保育学科

○審査委員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
国際ソロプチミスト児島主催 第14回10代の主張弁論大会審査委員長	8月6日	児島市民交流センター	及川直樹

2-2 服飾美術学科

○産学共同研究

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「制服に関する研究」(菅公学生服株式会社)	4月～3月	倉敷市立短期大学	佐藤希代子
「制服の評価に関する研究」(明石スクールユニフォームカンパニー)	4月～3月	倉敷市立短期大学	佐藤希代子
「帆布を素材とした商品開発のための市場調査とアンケート調査のデータ分析」(株式会社バイストン)	4月～3月	倉敷市立短期大学	福村愛美
「介護ユニフォームの商品開発のための市場調査とアンケート調査のデータ分析」(児島株式会社)	4月～3月	倉敷市立短期大学	福村愛美
デニムを用いたフォーマルウェアの可能性についての研究(株式会社ショーワ)	5月～3月	倉敷市立短期大学	太田茜

3 行政との連携

3-1 保育学科

○審議会・委員会委員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
倉敷市男女共同参画審議会会長	2011年度～現在	倉敷市男女共同参画課	安達励人
倉敷市生涯学習課「生きる力」支援事業推進協議会 委員(保護者の集いアドバイザー)	2012年度～現在	倉敷市教育委員会	門田昌子
早島町町民総合会館運営委員	2012年度～現在	早島町教育委員会	溝手恵里
倉敷市市民企画提案事業審議会委員	2012年12月26日～現在	倉敷市企画財政局 市民活動推進課	木戸啓子
倉敷市教育委員会「特別支援教育専門家派遣事業」委員	2014年度～現在	倉敷市教育委員会	眞次浩司
岡山県保育士養成協議会保育実習委員会副委員長	2014年度～現在	岡山県保育士養成協議会	木戸啓子
倉敷市公民館等運営審議会副会長	2014, 2015, 2017年度	ライフパーク倉敷 市民学習課	金山和彦
倉敷市児島地区要保護児童対策地域協議会構成員	2015年～現在	倉敷市	安形元伸
倉敷市子ども・子育て支援審議会委員	2016年4月～現在	倉敷市子ども未来部 子育て支援課	木戸啓子
倉敷教育センター運営委員会委員	2016年度～現在	倉敷市教育委員会	溝手恵里
倉敷市大学連携福祉事業実行委員会委員長	2017年度～現在	倉敷市保健福祉推	及川直樹

		進課	
倉敷市公立保育所受託法人選定委員会委員	2018年度	倉敷市子ども未来部保育・幼稚園課	溝手恵里

○協議会委員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
箕面手作り紙芝居まつり 審査員	6月3日, 7月8日, 7月15日 (1995年～現在)	大阪府箕面市教育委員会	溝手恵里
「岡山県歯科保健図画ポスターコンクール」 審査・表彰 岡山県歯科医師会	8月24日	岡山県医師会館	金山和彦
「男女共同参画推進事業所認定制度」「男女共同参画社会づくり表彰」及び「男女共同参画マンガ展」 審査委員	9月21日	倉敷市男女共同参画課	安達励人
「第1回倉敷市長杯G7 こどもサミット宣言記念中学生英語スピーチコンテスト」 審査委員長	10月21日	倉敷市教育委員会	安達励人
倉敷未来プロジェクト実行委員会「50年後に伝えたい地域の宝(魅力) 新聞コンテスト」 審査会委員, 倉敷市役所	11月7日	倉敷市役所	金山和彦

○協議会委員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
倉敷市生涯学習推進協議会会長	2014年度～現在	倉敷市教育委員会生涯学習課	安達励人
倉敷市子どもセンター協議会委員	2017年度～現在	倉敷市教育委員会生涯学習課	及川直樹
倉敷市社会福祉審議会委員	2017年度～現在	倉敷市役所 本庁舎	眞次浩司

○運営委員会委員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
倉敷市地域福祉基金運営委員会 委員	2015年度～現在	倉敷市	平岡敦子
倉敷市国民健康保険運営委員会 副議長	2016年度～現在	倉敷市	平岡敦子

4 学校園との連携

4-1 保育学科

○出前授業・交流授業

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
御南認定こども園・御南第二保育園「障がい児保育研修会」講師	7月24日	御南第二保育園	眞次浩司
保育学科「保育内容の研究・表現Ⅳ」（幼稚園児を招待しての演劇発表会）	7月31日	倉敷市立短期大学	溝手恵里
御南認定こども園・御南第二保育園「障がい児保育研修会」講師	9月11日	御南認定こども園	眞次浩司
専攻科保育臨床専攻「幼児の運動遊び演習」（園での運動遊び指導実践）	11月10日, 11月17日, 12月1日	倉敷市稗田保育園	及川直樹
倉敷市子育て支援課「子育て広場での子育て相談」相談員	11月13日, 17日	倉敷市玉島幼稚園 倉敷市粒江幼稚園	眞次浩司
倉敷市子育て支援課「子育て広場での子育て相談」相談員	11月30日	倉敷市立倉敷東幼稚園	土井貴子
児童発達支援センターP. P. P. ヒマワリ！児島「児童発達支援センターP. P. P. ヒマワリ！児島職員研修会」、講師	12月5日, 12日	児童発達支援センターP. P. P. ヒマワリ！	眞次浩司
保育学科「幼児体育（2）」（幼稚園児に対する運動遊び指導実践）	12月5日, 12日	倉敷市立短期大学	及川直樹
保育学科「幼児体育（2）」（保育園児に対する運動遊び指導実践）	12月19日, 2018年1月16日	倉敷市立短期大学	及川直樹
矢掛町立美川小学校「PTA 人権教育人権教育研修会」	1月17日	矢掛町立美川小学校	眞次浩司
倉敷市立翔南高等学校高大連携授業「保育・保育の内容について」	1月26日	倉敷市立翔南高等学校	別府祐子
保育学科「保育内容の研究・表現Ⅲ」（幼稚園児を招待しての口演童話、紙芝居の発表会）	2月6日	倉敷市立短期大学	溝手恵里
「幼児の英語あそび・異文化ふれあい活動」講師	年間18回	倉敷市内公立・私立幼稚園	安達励人
「音楽あそび」講師	年間15回	岡山・倉敷市内保育園、子育て支援センター	三川美幸

○その他

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
岡山県立倉敷鷺羽高等学校学校評議員	2011年～現在	岡山県立倉敷鷺羽高等学校	安達励人
倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー	2013年度～現在	浦田保育園 倉敷市赤崎保育園	眞次浩司
倉敷市子育て支援センター「こころの発達支援」講師	2013年度～現在	倉敷市子育て支援センター	眞次浩司

倉敷市立倉敷支援学校 地域連携における 学校支援事業委員	2015年度～現在	倉敷市立倉敷支援学校	門田昌子
倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育ア ドバイザー派遣事業」アドバイザー	2017年度～現在	連島北保育園	三川美幸
児童養護施設天心寮スーパーバイザー	4月21日, 5月19日, 6月 23日, 7月18日, 9月15日, 10月12日, 11月16日, 12 月14日, 1月23日, 2月19 日, 3月12日	天心寮	安形元伸

4-2 服飾美術学科

○出前授業・交流授業

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「お弁当袋の製作」実習授業	11月21日	翔南高校	福村愛美

5 施設設備の開放

5-3 全学

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「外貨コイン集計ボランティア」倉敷市文化観光部国際 課・倉敷市立短期大学国際交流委員会	2018年2月15日	倉敷市立短期大学 333 教室	国際交流委 員会

6 その他（メディア等）

6-1 保育学科

○その他の団体等の委員・役員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
全国児童養護問題研究会全国運営委員・調査研究部員	2012年～現在		安形元伸
子どもの権利条約をすすめる会・岡山副代表	2012年～現在		安形元伸
日本パーソナリティ心理学会機関紙編集委員	2014年10月～現在		門田昌子
性暴力被害者支援ネットワーク・はるねっと代表	2015年～現在		平岡敦子
JaSPCAN 日本子ども虐待防止学会学術集会第24回おか やま大会実行委員会委員	2017年5月～2018年 12月1日		木戸啓子
日本保育学会第70回大会実行委員会委員	2017年5月20日、21 日	川崎医療福祉大学	木戸啓子
日本保育学会第70回大会準備委員	2017年5月20日、21 日	川崎医療福祉大学	及川直樹
日本保育学会第70回大会準備委員	2017年5月20日、21 日	川崎医療福祉大学	金山和彦
岡山県臨床心理士会子育て相談部会運営委員	2017年6月18日～現		門田昌子

	在		
--	---	--	--

6-2 服飾美術学科

○メディア

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
「IGUSA×ART 展」のお知らせ	10月6日	山陽新聞社	田中孝明、 専攻科服飾 美術専攻1 年

○その他の団体等の委員・役員

事 項	年 月 日	場 所 等	氏名等
日本家政学会服飾史・服飾美学部会 幹事	2015年9月～現在		太田茜
国際服飾学会 理事	2017年4月～現在		太田茜
日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 平成29年度講演会実行委員長	2016年4月～12月		佐藤希代子
日本家政学会 中国・四国支部 機関幹事	2016年4月～現在		佐藤希代子
日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 副支部長	2016年4月～現在		佐藤希代子
龍の仕事展実行委員	2017年4月～現在		佐藤希代子
一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会理事	2013年8月～現在		田中孝明
日本家政学会被服材料部会 幹事	2017年4月～現在		田中孝明
日本繊維機械学会諮問委員	2008年8月～現在		道明伸幸
日本繊維機械学会中国支部 支部幹事（事務担当）	2015年8月～現在		道明伸幸
日本家政学会 中国・四国支部 機関幹事	2016年4月～現在		道明伸幸

7 学生の活動

7-1 保育学科

事 項	月 日	場 所	団 体 名
劇公演「Enjoy キッズパーク」	4月8日	イオンモール倉敷ショッピングセンター	子どもの劇場 (溝手恵里)
第1回「親子ふれあいパーク」	4月15日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部 (及川直樹)
工作講座『Enjoy キッズパーク』	4月15日	イオンモール倉敷ショッピングセンター	図工ゼミ (金山和彦)
倉敷っ子フェスティバル	4月23日	児島児童館	シグマ・ソサエティ (及川直樹)・ 子どもの劇場 (溝手恵里)

第5回こどもワークショップ「段ボール太鼓をつくろう」	5月5日	玉島市民恐竜センター	保育学科・専攻科 学生有志(三川美幸)
第2回「親子ふれあいソパーク」	5月14日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部(及川直樹)
くらんち	5月17日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
劇公演「Enjoy キッズパーク」	5月22日	イオンモール倉敷ショッピングセンター	子どもの劇場(溝手恵里)
くらんち	5月24日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
くらんち	6月14日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
くらんち	6月21日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
第3回「親子ふれあいソパーク」	6月24日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部(及川直樹)
はぐくみ岡山 おぎやっと21 in コンベックス岡山	7月1日, 2日	コンベックス岡山	シグマ・ソサエティ(及川直樹)
シグマ・ソサエティ助成金授与式	7月12日	倉敷市立短期大学	シグマ・ソサエティ(及川直樹)
夏を感じよう～親子と一緒に～	7月12日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	三川ゼミ
緑丘小学校児童クラブ「音楽あそび」	7月19日	緑丘小学校	三川ゼミ
水あそび	7月21日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	専攻科1年生
水あそび	7月24日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	専攻科1年生
「倉敷支援学校小学部サマースクール」人形劇公演	7月25日	倉敷支援学校	子どもの劇場(溝手恵里)
すくすくらっこ	7月26日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	専攻科1年生
第4回「親子ふれあいソパーク:夏祭り2017」	7月30日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部(及川直樹)
オープンキャンパス人形劇公演	7月30日	倉敷市立短期大学	子どもの劇場(溝手恵里)
水あそび	7月31日	親子交流広場「倉短ひろば”くららっこ”」	専攻科1年生

水あそび	8月2日	親子交流広場「倉短ひろば”くらはっこ”」	専攻科1年生
水あそび	8月4日	親子交流広場「倉短ひろば”くらはっこ”」	専攻科1年生
国際ソロプチミスト児島主催 第14回10代の主張弁論大会審査委員	8月6日	児島市民交流センター	シグマ・ソサエティ(及川直樹)
水あそび	8月9日	親子交流広場「倉短ひろば”くらはっこ”」	専攻科1年生
NPO 全国ことばを育む会・岡山県ことばを育てる親の会主催 2017 サマーキャンプ	8月19日	倉敷市立少年自然の家	保育学科有志 24名
倉敷市主催 ハートフルトーク&ライブ	8月19日, 20日	イオンモール倉敷	シグマ・ソサエティ(及川直樹)
「ライフパークの集い」劇公演	8月20日	ライフパーク倉敷	子どもの劇場(溝手恵里)
倉敷市未来プロジェクト「私の下電でんしゃスケッチ大作戦!」指導講師	8月26日	下津井電鉄旧下津井駅跡	図工ゼミ(金山和彦)
「茶屋町小 ゆめっこクラブ」人形劇公演	8月29日	茶屋町公民館	子どもの劇場(溝手恵里)
倉敷市総合療育相談センター「かるがもキャンプ(幼児対応)」	9月9日	倉敷市立少年自然の家	スマイル(眞次浩司)
「児童館キッズカーニバル」人形劇公演	9月23日	倉敷健康福祉プラザ	子どもの劇場(溝手恵里)
「大内保育園」人形劇公演	9月26日	大内保育園	子どもの劇場(溝手恵里)
「笠岡尾坂幼稚園」劇公演	9月27日	「笠岡尾坂幼稚園」公演	子どもの劇場(溝手恵里)
「笠岡金浦公民館」人形劇公演	9月30日	笠岡金浦公民館	子どもの劇場(溝手恵里)
倉敷市総合療育相談センター「かるがもキャンプ(学童対応)」	9月30日	倉敷市立少年自然の家	スマイル(眞次浩司)
第5回「親子ふれあいパーク」	10月1日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部(及川直樹)
オープンキャンパス人形劇公演	10月1日	倉敷市立短期大学	子どもの劇場(溝手恵里)
倉敷市民スポーツフェスティバル	10月9日	水島緑地福田公園	運動体験部(及川直樹)
くらんち	10月11日	親子交流広場「倉短ひろば”くらはっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会

第6回「親子ふれあいパーク：大学祭」	10月14日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部（及川直樹）
大学祭人形劇公演	10月14日, 15日	倉敷市立短期大学	子どもの劇場（溝手恵里）
ハロウィンあそび	10月25日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	安達ゼミ
創作劇発表	10月25日	稗田保育園	溝手ゼミ
「しもちい×くらたんフェスタ」人形劇公演	10月29日	下津井廻船問屋	子どもの劇場（溝手恵里）
倉敷市中心障害児者父母の会主催2017年度コカ・コーラさわやかレクリエーション事業『ハンドアーチェリー大会』	11月5日	倉敷市健康福祉プラザ	スマイル（眞次浩司）
ふれあいあそび	11月13日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	専攻科2年生
くらんち	11月15日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	子育てカレッジ学生実行委員会
「アルスクらしき親子劇場」公演①	11月18日	マービーふれあいセンター	子どもの劇場（溝手恵里）
第7回「親子ふれあいパーク」	11月26日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部（及川直樹）
くらんち	11月29日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	子育てカレッジ学生実行委員会
創作劇発表	11月29日	稗田幼稚園	溝手ゼミ
「第58回中・四国保育学生研究大会」劇公演	12月2日	四国学院大学	子どもの劇場（溝手恵里）
ふれあいあそび	12月4日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	専攻科2年生
クリスマスミニコンサート	12月6日	親子交流広場「倉短ひろば”くらのっこ”」	三川ゼミ
創作劇発表	12月6日	琴浦中保育園	溝手ゼミ
「奈良佐保短期大学付属倉敷幼稚園」人形劇公演	12月9日	奈良佐保短期大学付属倉敷幼稚園	子どもの劇場（溝手恵里）
クリスマスミニコンサート	12月12日	児島児童館	三川ゼミ
創作劇発表	12月13日	菅生幼稚園	溝手ゼミ
第8回「親子ふれあいパーク」	12月17日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部（及川直樹）

創作劇発表	12月19日	茶屋町保育園	溝手ゼミ
くらんち	12月13日	親子交流広場「倉短ひろば”くらっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
歌唱指導	12月13日, 14日	倉敷市上の町保育園	別府ゼミ
ふるさとの四季コンサート～親子でふりかえる1年～	12月15日	親子交流広場「倉短ひろば”くらっこ”」	専攻科1年生
「児童発達支援センター クムレ」人形劇公演	12月16日	児童発達支援センター クムレ	子どもの劇場 (溝手恵里)
「いばらサンサン交流館クリスマス会」人形劇公演	12月17日	いばらサンサン交流館	子どもの劇場 (溝手恵里)
クリスマスあそび	12月18日	親子交流広場「倉短ひろば”くらっこ”」	専攻科2年生
くらんち	12月20日	親子交流広場「倉短ひろば”くらっこ”」	子育てカレッジ 学生実行委員会
倉敷市教育委員会生涯学習課主催倉敷市成人式 お手伝いボランティア	1月7日	倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム	保育学科有志 10名
「倉敷大学福祉連携事業」人形劇公演	1月20日	ライフパーク倉敷	子どもの劇場 (溝手恵里)
第9回「親子ふれあいパーク」	1月20日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部 (及川直樹)
「アルスくらしき親子劇場」人形劇公演②	1月21日	児島文化センター	子どもの劇場 (溝手恵里)
ふれあいあそび	1月22日	親子交流広場「倉短ひろば”くらっこ”」	専攻科2年生
第10回「親子ふれあいパーク:こどもの森2018」	2月11日	倉敷市立短期大学体育館	運動体験部 (及川直樹)
「こどもの森2018」人形劇公演	2月11日	倉敷市立短期大学	子どもの劇場 (溝手恵里)
早島町「ゆるびの舎」公演	2月25日	ゆるびの舎	子どもの劇場 (溝手恵里)
子どもの劇場35周年記念公演	3月3日, 4日	倉敷市芸文館アイシアター	子どもの劇場 (溝手恵里)

7-2 服飾美術学科

事 項	月 日	場 所	団 体 名
綿花の種植イベント	5月23日	倉敷市立短期大学	服飾材料科学ゼミ
服飾美術学科オープンキャンパス	7月2日	倉敷市立短期大学	服飾美術学科、専攻科服飾美術専攻

「包むと纏う」	8月5日・6日	鷺羽窯陶芸ギャラリー	専攻科服飾美術 専攻2名
「IGUSA×ART」(作品展) 早島ジャズフェスティバル関連イベント	10月3日～8日	早島町観光センター休憩蔵	専攻科服飾美術 専攻1年
ワークショップ「イグサで作るアクセサリー」早島ジャズフェスティバル関連イベント	10月8日	早島町観光センター休憩蔵	専攻科服飾美術 専攻1年
保育学科・服飾美術学科・くらっこ合同企画「デニムの子ども服のファッションショー」デニムウィークオープニングイベント	10月10日	倉敷市立短期大学	保育学科、服飾美術学科、くらっこ
「デニムの子ども服と帆布の小物」展示、デニムウィーク	10月10日～15日	倉敷市立短期大学	ファッションデザインゼミ、専攻科服飾美術専攻 2年
倉敷ファッションフロンティア 2017:岡山県内特別賞銀賞1名、企業賞1名、フィッタースタッフ2名	10月12日・13日	児島市民交流センター ジーンズホール	服飾美術学科(4名)
「服飾造形ゼミ」展示、デニムウィーク	10月13日～16日	倉敷市立短期大学	服飾造形ゼミ
2017 倉敷市立短期大学 大学祭—ファッションアートゼミ作品展	10月14日・15日	倉敷市立短期大学	ファッションアートゼミ
大学祭:ファッションショー	10月14日・15日	倉敷市立短期大学	服飾美術学科有志
イベント「しもついでくらたんフェスタ」に参加(LED綿灯籠の設置)	10月29日	下津井むかし廻船問屋	服飾材料学ゼミ
「研究及び事例発表会」研究発表(日本繊維機械学会中国史部・日本繊維製品消費科学会中四国支部 共催)	12月8日	岡山県立図書館	服飾美術学科1名、専攻科服飾美術専攻3名
倉敷市立短期大学卒業・修了制作展	2月20日～25日	倉敷市立美術館	服飾美術学科、専攻科服飾美術専攻
ギャラリートーク(倉敷市立短期大学卒業・修了制作展会期中)	2月25日	倉敷市立美術館	服飾美術学科、専攻科服飾美術専攻
緑丘小地域学校協働本部実行委員会企画「君も、テキスタイルデザイナーになろう!」ワークショップサポート	3月14日・21日・28日	倉敷市立緑丘小学校	服飾美術学科1年有志(4名)
第61回水島港まつり	7月29日、30日	水島商店街周辺	服飾美術学科有志
ゆかた de 下津井	7月10日	下津井廻船問屋および周辺地域	服飾美術学科、保育学科有志

下津井節全国大会	9月23日	児島文化センター	地域経済ゼミ
くらたん×しもついフェスタ	10月29日	下津井回船問屋	服飾美術学科、保育学科有志
下津井凧揚げワークショップ(授業)	2月16日	倉敷市立下津井西小学校	地域経済ゼミおよび有志

7-3 全学行事

事 項	年 月 日	場 所 等	団体名
倉敷市立短期大学デニムウィーク	10月10日～15日	倉敷市立短期大学	全学生 全教職員

5. 教員の主要業績
（1）保育学科

安達 励人 (ADACHI Reito) 保育学科/専攻科保育臨床専攻 教授(学生部長)
英米文学・文化, 翻訳学

I 研究業績

[学術論文]

- ・「日米映画吹き替え版における沈黙数のジャンル間比較」, 『倉敷市立短期大学研究紀要』61号, 2018年(刊行予定)(査読なし)

[研究助成]

- ・日本学術振興会科研費, 基盤研究(C), 研究課題「英米映画の翻訳における沈黙の記述的分析」(課題番号15K02374), 2015年度～2019年度(予定), 研究代表者

II 教育活動

[担当科目]

倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科 : 英語 I (コミュニケーション), 英語 II (コミュニケーション), 英語 III, 英語 IV, 文学, 総合演習

専攻科 : 教育映像表現演習, 専門英語文献講読, 特別研究 I・II

[本学における課外活動の指導など]

- ・Kid's ABC 顧問
- ・第2回アメリカ幼児教育講座学生引率, ミズーリ大学カンザスシティ校教育学部, 2017年8月1日～11日

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市男女共同参画審議会会長(2011年～現在)
- ・倉敷市生涯学習推進協議会会長(2014年～現在)
- ・「第1回倉敷市長杯G7こどもサミット宣言記念中学生英語スピーチコンテスト」審査委員長, 倉敷市教育委員会, 2017年10月21日, ぐらしき健康福祉プラザ(2005年～現在[2016年までは「倉敷市長杯中学生英語スピーチコンテスト」])
- ・「男女共同参画推進事業所認定制度」「男女共同参画社会づくり表彰」及び「男女共同参画マンガ展」審査委員, 倉敷市男女共同参画課, 2017年9月21日
- ・岡山県立倉敷鷺羽高等学校学校評議員(2011年～現在)

[講演・指導・助言等]

- ・「幼児の英語あそび・異文化ふれあい活動」講師, 倉敷市内公立・私立幼稚園, 放課後児童クラブ, 年間18回
- ・「倉敷市少年の意識調査から見た小中学生の姿について」, 倉敷市立短期大学公開講座講師, 2017年10月26日

[学会活動]

- ・論文査読者, *Perspectives: Studies in Translation Theory and Practice* (London and New York,

Routledge)

I 研究業績

[学術論文]

- ・「関西前衛美術と子どものアート」、倉敷市立短期大学研究紀要第 61 号、(単著) 2018 年 2 月 25 日
- ・「具体美術協会 吉原治良の探し物～児童への絵画指導事例からの考察～」 「大学造形美術教育研究」第 16 号、全国大学造形美術教育教員養成協議会、(単著)、2018 年 3 月 31 日

[学会発表]

- ・「工作活動における作品との自己同一化について」日本保育学会第 70 回大会、岡山 (川崎医療福祉大学)、平成 2017 年 5 月 20 日 (単)

[作品・デザイン]

- ・第 50 回大潮会岡山支部展 P80 アクリル「森に佇むⅠ」、P80 アクリル「森に佇むⅡ」天神山文化センター、2017 年 4 月 25 日～4 月 30 日
- ・第 25 回大潮会岡山支部小品展 F4「あるものⅠ」、F4「あるものⅡ」天神山文化センター、2017 年 4 月 25 日～4 月 30 日
- ・「White Mist 2017」水彩アクリル P80 号 会員出品 第 79 回大潮展 東京都美術館 2017 年 12 月 13 日～12 月 20 日

II 教育活動

[担当科目]

- 1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目
 - ・保育学科：「保育内容の研究・表現Ⅱ(1)」「保育内容の研究・表現Ⅱ(2)」
「図画工作(1)」「図画工作(2)」「総合演習」
 - ・専攻科保育臨床専攻：「保育内容特別演習(造形表現1)」「保育内容特別演習(造形表現2)」「幼児の環境デザイン演習」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」
- 2 他大学における主な授業科目
 - ・関西福祉大学発達教育学部「造形表現Ⅶ(A)(B)」

[本学における課外活動の指導など]

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市公民館等運営審議会副会長、ライフパーク倉敷、2014 年度～2015 年度、2017 年度
- ・倉敷未来プロジェクト実行委員会委員
- ・日本保育学会第 70 回大会研究発表座長、岡山 (川崎医療福祉大学)、2017 年 5 月 21 日
- ・日本保育学会第 70 回大会、学会研究奨励賞推薦委員会委員 (大会準備委員)、岡山 (川崎医療福祉大学)、平成 2017 年 5 月 21 日、6 月 22 日、9 月 21 日、10 月 30 日、10 月 26 日

[講演・指導・助言等]

(審査)

- ・倉敷未来プロジェクト実行委員会「50年後に伝えたい地域の宝（魅力）新聞コンテスト」審査会委員、倉敷市役所、2017年11月7日
- ・「岡山県歯科保健図画ポスターコンクール」審査・表彰 岡山県歯科医師会 2017年8月24日（審査）、12月16日（表彰）

(研修)

- ・児島地区幼稚園教員研修会「講話と実技：造形遊び、基本のキホン」講師、倉敷市立赤崎幼稚園、2017年7月19日
- ・平成29年度保育士試験準備研修・幼稚園教員資格認定試験準備研修、保育実習理論（造形表現）講座担当、倉敷市立短期大学、平成2018年3月3日 倉敷市保健福祉局子ども未来部子ども子育て新制度推進室主催

(講演・指導助言)

- ・平成29年度倉敷市立短期大学公開講座「小学生の絵画教室」指導講師、2017年7月27日、倉敷市立短期大学
- ・図画工作研究室小学生絵画教室「恐竜を描こう」図工室、2017年8月1日
- ・筆海児童クラブ「絵画教室」、2017年8月2日
- ・「リサイクルのポスターを描こう～大学の先生による絵画教室～」指導講師、2017年8月5日、倉敷市環境リサイクル局児島環境センター
- ・平成29年度児島公民館講座「船に乗ってスケッチ探検！めざすは松島、六口島」、指導講師、倉敷市児島公民館、2017年8月17日
- ・備中子育てカレッジネットワーク事業講師一覧活用促進事業「親子の工作あそび」、小田わかばクラブ、2017年8月22日
- ・倉敷市未来プロジェクト「私の下電でんしゃスケッチ大作戦！」指導講師、下津井電鉄旧下津井駅跡、2017年8月26日
- ・岡山県私立幼稚園連盟新規採用教員研修会「造形活動の基本」、指導講師、2017年8月29日
- ・平成29年度くらしき市民講座「いろいろな絵画技法を使って恐竜の絵を描こう！」、指導援助、ライフパーク倉敷、2017年10月28日
- ・倉敷市学生企画講座「市立短大・親子でアート 生き物大集合！クワガタと恐竜の簡単工作」、指導援助、ライフパーク倉敷、2017年12月9日

(その他)

- ・ラジオ出演「小学生絵画教室について」「おまかせラジオ」エフエムくらしき、2017年7月10日
- ・竹中幼稚園研究会における指導助言 平成29年5月2日、6月22日、8月25日、9月21日、10月30日、12月27日

(学生との協同活動)

- ・学生との共同製作によるデニムウィーク作品「恐竜（ブラキオサウルス・プテラノドン・ティラノサウルス）」2017年10月10日
- ・倉敷未来プロジェクト「しもついでくらたんフェスタ」の企画運営、むかし下津井回船間

屋、10月29日

・ 工作講座『Enjoy キッズパーク』イオンモール倉敷ショッピングセンター
平成29年4月15日、7月15日

溝手恵里 (MIZOTE Eri) 保育学科/専攻科保育臨床専攻 教授 (保育学科長)
児童文化学

I 研究業績

[研究紀要]

- ・「幼児の音楽表現と演奏会 ～親子へのアウトリーチ」, (共), 『倉敷市立短期大学研究紀要 60号』, PP. 89-97, 2018年2月 (査読なし)

[報告]

- ・「幼児の言葉を育てる劇の脚本」, 『倉敷市立短期大学研究紀要 60号』, PP. 109-112, 2018年2月

[学会発表]

- ・「新任保育者の学びから見える実習指導のあり方」, (共), 日本保育学会第70回大会発表 (ポスター発表), 2018年5月

[公演活動]

- ・「コーラスふるさとを歌う」(「倉敷市」50周年記念市民発案事業), (共), (混声合唱組曲『瀬戸内海』語り担当), 2017年11月19日, 倉敷市民会館

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本科: 児童文化, 保育内容の研究・言葉, 保育内容の研究・表現Ⅲ, 保育内容の研究・表現Ⅳ, 総合演習

専攻科: 児童文化学特論1, 児童文化学特論2, 保育内容特別演習 (劇的表現Ⅰ), 保育内容特別演習 (劇的表現Ⅱ), 特別研究

2 他大学における主な授業科目

美作大学児童学科: 児童文化学概論

[本学における課外活動の指導など]

- ・「倉敷市立短大子どもの劇場公演 35周年記念公演」他 29公演, 幼児向演劇公演の指導, 演出

III 社会活動

[審議会・委員会等]

倉敷教育センター運営委員会委員 (2016～現在)

早島町町民総合会館運営委員 (2012年～現在)

箕面手作り紙芝居まつり審査員 (1995年～現在)

倉敷市公立保育所受託法人選定委員会委員

日本保育学会第70回大会研究奨励賞推薦委員会委員

[講演・指導・助言等]

- ・平成 29 年度「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」における第 2 回「みらい講座」倉敷アートスタート研究シンポジウム「人形劇を通じた次世代育成」シンポジスト，2017 年 5 月 21 日，くらしき作陽大学
- ・平成 29 年度倉敷市「保育士資格認定試験」準備研修会（「言語表現」），2018 年 1 月 13 日，ライフパーク倉敷
- ・2017 年度専門研修くらしき講座「こころとからだをほぐして表現を楽しもう！」，2018 年 1 月 26 日，ライフパーク倉敷
- ・「アフリカの太鼓に触れよう！～お話しと音楽～」，（共），緑丘小学校児童クラブ，2018 年 2 月 27 日

安形元伸 (AGATA Motonobu) 1961 保育学科／専攻科保育臨床専攻 准教授
社会福祉・児童家庭福祉

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科： 社会福祉，児童家庭福祉，社会的養護Ⅰ，社会的養護内容，相談援助，
保育実習Ⅰ（2），保育実習Ⅲ，保育実習法Ⅰ，保育実習法Ⅱ・Ⅲ，総合演習
専攻科： 生活福祉論，児童福祉特論，子育て支援体験実習，特別研究Ⅰ，

特別研究Ⅱ

2 他大学における主な授業科目

・中国短期大学保育学科 発達心理学

[本学における課外活動の指導など]

・バレーボールサークル

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・全国児童養護問題研究会（全国運営委員、調査研究部調査研究部員）
- ・子どもの権利条約をすすめる会・岡山副代表
- ・社会福祉法人鳥取上小児福祉会（児童養護施設）天心寮スーパーバイザー
- ・児島地区要保護児童対策地域協議会構成員

[講演・指導・助言等]

- ・社会福祉法人鳥取上小児福祉会 天心寮 児童養護施設 ケース検討会助言者、天心寮会議室（2017年4月21日、5月19日、6月23日、7月18日、9月15日、10月12日、11月16日、12月14日、2018年1月23日、2月19日、3月12日）
- ・平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「社会的養護」ライフパーク倉敷（2017年12月9日）
- ・平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「社会福祉」ライフパーク倉敷（2017年12月16日）
- ・平成29年度倉敷市保育士試験準備研修会講師「児童家庭福祉」ライフパーク倉敷（2017年12月16日）
- ・平成29年度専門研修くらっこ講座講師「個別支援計画票を作成してみましょう！」ライフパーク倉敷（2018年1月16日）

木戸啓子 (KIDO Keiko) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 准教授
保育者のキャリア発達

I 研究業績

[著書]

- ・厚生労働省「保育所保育指針解説書」フレーベル館、2018年2月（共著）
- ・一般社団法人全国保育士養成協議会平成29年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省）「保育実習の効果的な実施方法に関する調査研究」報告書、2018年3月（共著）

[学術論文]

- ・「異年齢保育における保育者の配慮」倉敷市立短期大学、『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号 pp.21-27、2018年2月（単著）
- ・「保育者養成における自然体験活動導入にあたっての課題—効果の持続性に注目して—」倉敷市立短期大学、『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号 pp.99-108、2018年2月（共著）

[学会発表]

- ・保育者養成における自然体験活動導入についての一考察、日本保育学会第70回大会、川崎医療福祉大学、2017年5月20日（共同）
- ・新任保育者の学びから見える実習指導のあり方、日本保育学会第70回大会、川崎医療福祉大学、2017年5月20日（共同）

II 教育活動

[担当科目]

- 1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目
本 科：保育内容の研究・人間関係、保育内容総論、幼児教育課程論、保育実習Ⅰ（Ⅰ）、保育実習Ⅱ、保育実習法Ⅰ、保育実習法Ⅱ、保育・教職実践演習、総合演習
専攻科：幼児教育課程特論、親子支援演習Ⅰ、親子支援演習Ⅱ、特別研究
- 2 他大学における主な授業科目
倉敷看護専門学校：教育学
福山市立大学教育学部：保育内容総論
[本学における課外活動の指導など]
昔遊びクラブ顧問

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市市民企画提案事業審議会委員（2012年12月26日～現在）
- ・岡山県保育士養成協議会保育実習委員会副委員長（2014年4月～現在）
- ・倉敷市子ども・子育て支援審議会委員（2016年4月～現在）
- ・JaSPCAN 日本子ども虐待防止学会学術集会第24回おかやま大会実行委員会委員（2017年5月～2018年12月1日）
- ・日本保育学会第70回大会実行委員会委員、川崎医療福祉大学（2017年5月20日・21日）
- ・岡山市保育協議会第5ブロック研究委員会講師（2017年6月30日から現在）
- ・一般社団法人全国保育士養成協議会平成29年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省）

働省)「保育実習の効果的な実施方法に関する調査研究」ワーキング部会構成員(2017年9月1日～2018年3月31日)

[講演・指導・助言等]

- ・倉敷市保育協議会「0・1歳児部会」助言、くらしき健康福祉プラザ(2017年7月20日、8月29日、10月24日、12月22日、2018年1月25日)
- ・全国保育士会平成29年度改定保育所保育指針研修会コース別研修(Bコース)、横浜プリンスホテル(2017年8月1日)
- ・平成29年度岡山県保育協議会保育会保育研修会、JA岡山(2017年8月9日)
- ・岡山大学教育学部附属幼稚園平成29年度幼児教育研究会、岡山大学教育学部附属幼稚園(2017年11月8日)
- ・社会福祉法人日本保育協会平成29年度新任保育所長(就任予定者)研修会、ホテルモントレグラスミア大阪(2017年11月10日)
- ・倉敷市子ども未来部保育・幼稚園課新保育所保育指針説明会、ライフパーク倉敷(2017年11月25日)

土井貴子 (KIDO Keiko) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 准教授
教育学

イギリス成人教育史／20世紀前半イングランドにおける労働者教育協会の設立と展開

I 研究業績

[学術論文]

・「労働者教育協会の成人学生をめぐる研究動向と課題」『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号，29-35頁，2018年2月，(単独・査読なし)。

[研究助成]

・日本学術振興会科学研究費助成事業，基盤研究(C)，研究課題「20世紀前半イギリスにおける大学成人教育の一展開―「大学間協議会」を中心に―」(課題番号17K04597)，平成29年～31年，研究代表者

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：保育原理Ⅰ，保育原理Ⅱ，教育原理，教職論，保育・教職実践演習，教育実習法，教育実習，総合演習，教育学

専攻科：子どもの人権教育論，幼児教育の社会学，教育行政論

2 他大学における主な授業科目

[本学における課外活動の指導など]

III 社会活動

[審議会・委員会等]

[講演・指導・助言等]

・倉敷市市立短期大学子育てカレッジ専門研修くらっこ講座，「「子育てに対する不安」は高まっているの?!」，9月4日，倉敷市立短期大学。

・子育てカレッジ 子育て広場での子育て相談 11月7日倉敷市中洲認定こども園，11月30日倉敷市立倉敷東幼稚園。

平岡敦子 (HIRAOKA Atsuko) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 准教授
助産学

研究テーマ：切れ目ない母子健康支援のための母子保健コーディネーションに関する研究

I 研究業績

[学術論文]

- ・「キャンパスヘルスにおける学生対応についての一考察」倉敷市立短期大学紀要 61 巻（単著，査読なし）
- ・「Study on role of maternal and child health coordinator: Continuous support for mothers and children prenatal and after childbirth」, 『Journal of Wellness and Health Care』, Atsuko HIRAOKA, Keiko SHIMADA, Vol. 41(2), 2016（査読あり）

[産学共同研究]

- ・未就学時における『性の健康教育プログラム“せーの！”』と教材の開発～保護者向けハンドブックの作成と実践活動：NPO 法人こどもステーションと共同研究（平成 28 年度ツネイシみらい財団助成金成果）

II 教育活動

[担当科目]

- ・倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科： 子どもの保健Ⅰ，子どもの保健Ⅱ，乳児保育概論，保育実習Ⅰ，保育実習Ⅲ，総合演習，保育教職実践演習

専攻科： 乳児保育特論 1，乳児保育特論 2，小児の看護と保育，特別研究Ⅰ

[本学における課外活動の指導など]

- ・食育サークル
- ・保育学科 2 年担任（2016 年度～2017 年度）

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市地域福祉基金運営委員会 委員（2015 年度～2017 年度）
- ・倉敷市国民健康保険運営委員会 副議長（2016 年度～2017 年度）

[講演・指導・助言等]

- ・子育てカレッジ 子育て広場での子育て相談（11/7, 11/21）
- ・平成 29 年度倉敷市大学連携講座第 22 回「ママのからだの変化と子育て支援」（ライフパーク倉敷，11/19）
- ・倉敷市保育士・保育所支援センター保育士試験準備研修会講師「子どもの保健」（ライフパーク倉敷，12/16）
- ・平成 29 年度児島地区母子保健連絡会講話「親になるための支援～愛着形成の視点から～」(児島保健推進センター，1/31)

[その他]

- ・性暴力被害者支援ネットワーク・はるねっと 代表
- ・公開講座の企画・開催

「性暴力～その後を生きる」(RIM ふくやま男女共同参画推進課, 11/21)

眞次浩司 (MATSUGU Kouji) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 准教授
障がい児の人間学, 臨床教育学, 臨床哲学

I 研究業績

[学術論文]

- ・「高等教育機関における特別支援教育に関する研究Ⅰ－障がいのある学生への教育上の合理的配慮の現状－」, 倉敷市立短期大学, 『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第 61 号, 2018 年 3 月, pp. 43-52. (単著)
- ・「高等教育機関における特別支援教育に関する研究Ⅱ－障がいのある学生への教育上の合理的配慮の現状－」, 倉敷市立短期大学, 『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第 61 号, 2018 年 3 月, pp. 53-62. (単著)
- ・「道徳の人間学的研究－『道徳』の語源・語義に焦点を当てて－」, 倉敷市立短期大学, 『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第 61 号, 2018 年 3 月, pp. 63-72 (単著)
- ・「人間学としての道徳の研究－Ⅰ. カントの人間学を手がかりにして－」, 倉敷市立短期大学, 『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第 61 号, 2018 年 3 月, pp. 73-82. (単著)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：障がい児保育（通年）、保育相談支援、社会的養護Ⅱ、総合演習（通年）

専攻科：LD・ADHD 教育特論、ASD 教育特論、特別支援教育総論

ADHD・ASD 臨床実習（通年）、障がい者の心理・生理・病理、

障がい者指導法、特別研究Ⅰ（通年）、特別研究Ⅱ（通年）

[本学における課外活動の指導など]

- ・倉敷市立短期大学学生会
- ・ボランティアサークル「スマイル」
- ・バドミントンサークル「BA-MIN」

III 社会活動

[審議会・委員会等]

・倉敷市教育委員会「特別支援教育専門家派遣事業」特別支援教育専門家スタッフ（2015 年度～現在に至る）

・倉敷市社会福祉審議会委員（2017 年 4 月～現在に至る）

・中国四国教育学会『教育学研究ジャーナル』査読委員

[講演・指導・助言等]

・倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー、（2013 年度～現在に至る）

・倉敷市子育て支援センター「こころの発達支援事業」講師（2013 年度～現在に至る）

・倉敷市立稗田幼稚園「特別支援教育」アドバイザー、倉敷市立稗田幼稚園（2016 年度～現在に至る）

・倉敷市子育て支援課「児童クラブ障がい児対応専門研修」講師（2013 年度～現在に至る）

・御南認定こども園・御南第二保育園「障がい児保育研修会」講師、（2017 年 7 月 24 日）

- ・御南認定こども園・御南第二保育園「障がい児保育研修会」講師，（2017年9月11日）
- ・倉敷市立短期大学子育てカレッジ事業「子育て相談」相談員，倉敷市富田幼稚園（2017年11月13日）
- ・倉敷市立短期大学子育てカレッジ事業「子育て相談」相談員，倉敷市粒江幼稚園（2017年11月17日）
- ・P．P．P．「児童発達支援センターP．P．P．ヒマワリ！児島職員研修会」，講師（2017年12月5日）
- ・備中福祉県民局子育て支援班「矢掛町立美川小学校研修会PTA人権教育研修会」講師，（2018年1月17日）
- ・倉敷市保育・幼稚園課「スキルアップ研修（特別支援）」講師，（2018年2月20日，22日）

及川直樹 (OIKAWA Naoki) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 講師
幼児体育・発育発達

I 研究業績

[著書 (訳書)]

・「保育士入門テキスト' 18年版」, 近喰晴子監修, コンデックス情報研究所編著, 成美堂出版, 2017年 (共著) (著者: 齊藤勇紀, 及川直樹, 隣谷正範, 酒井真由子, 向笠京子, 筒浦さとみ, 岡本かおり, 谷上公子, 担当箇所: Part2 第2章「保育原理」 pp. 52-75)

[学術論文]

・「利用者の実態を踏まえた地域子育て支援拠点事業の効果についての一考察」, 『社会福祉科学研究』, 第6号, pp. 103-108, 平成29年8月 (共著) (著者: 菱田博之, 齊藤勇紀, 及川直樹)

・「The relationship between parent-child interaction and parents' self efficacy in playing with their children」, 『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第61号, pp. 83-88, 平成30年2月 (共著) (著者: 門田昌子, 及川直樹, 奥富庸一, 寺崎正治, 武井祐子, 竹内いつ子)

・「保育所における幼児の動的遊びと運動能力の関係」, 『幼児体育学研究』, 第10巻1号, pp. 23-33, 平成30年3月 (単著)

・「出生時の体格や乳児期の運動発達が幼児期の基礎的運動能力に及ぼす影響」, 『小児保健研究』, 第77巻2号, pp. 142-148, 平成30年3月 (単著)

[学会発表]

・「就園年齢による幼児の運動能力の違いの検討」, 日本保育学会第70回大会, 川崎医療福祉大学, 2017年5月20日 (単独)

・「親子ふれあい体操前後の養育者の心身活性度」, 日本幼児体育学会第13回大会, 龍谷大学, 2017年8月26日 (共同) (発表者: 奥富庸一, 及川直樹)

・「女子短期大学生の前転と後転に関する運動技術の認識の比較」, 日本幼児体育学会第13回大会, 龍谷大学, 2017年8月27日 (単独)

・「歩行の獲得に対する出生時の体格や乳児期の運動発達の影響」, 日本発育発達学会第16回大会, 明治大学, 2018年3月11日 (単独)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本科: 健康科学概論, スポーツ, 保育内容の研究・健康 (1), 保育内容の研究・健康 (2), 幼児体育 (1), 幼児体育 (2), 教育実習, 保育・教職実践演習, 総合演習

専攻科: スポーツ (1), スポーツ (2), 幼児の運動遊び演習, 幼児健康支援学演習, 保育内容特別演習 (健康), 特別研究 I, 特別研究 II

[本学における課外活動の指導など]

- ・運動体験部
- ・倉敷市立短期大学シグマソサエティ

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市大学連携福祉事業実行委員会委員長 (2017年度)

・倉敷市子どもセンター協議会委員（2017年度）

[講演・指導・助言等]

・国際ソロプチミスト児島主催 第14回10代の主張弁論大会審査委員長，児島市民交流センター（2017年8月6日）

・倉敷市公立幼稚園・こども園教育研究会運動遊び部会研修会講師，ライフパーク倉敷音楽練習室（2017年8月8日）

・倉敷市立短期大学子育てカレッジ専門研修講座：「バルーンを使った遊びの実践」講師，倉敷市立短期大学体育館（2017年8月31日）

・くらしき市民講座：「知りたい！これから伸びる子どもの運動能力～幼児期にできる環境づくり～」講師，ライフパーク倉敷音楽練習室（2017年9月6日）

・倉敷市保育士・保育所支援センター実技研修会講師，ライフパーク倉敷視聴覚ホール（2017年12月21日）

[その他]

・日本保育学会第70回大会準備委員

門田昌子 (KADOTA Masako) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 講師
パーソナリティ心理学・臨床心理学

I 研究業績

[学術論文]

・Effects of Pressure-Induced Worry and Negative Thoughts on Verbal and Visuospatial Working Memory Capacity. *Kawasaki journal of medical welfare*, in press (査読有, 共著)

[紀要]

・The relationship between parent-child interaction and parents' self-efficacy in playing with child. *Bulletin of Kurashiki City College*, 61, 83-88, 2018 (査読無, 共著)

[学会発表]

【第一発表者】

・「地方中核都市に在住する小中学生の心理的・身体的不調体験の動向」, 日本パーソナリティ心理学会第26回大会, 東北文教大学, 2017年9月8日ポスター発表(共)

・「子どもの気質に適合したベビーマッサージが育児自己効力に及ぼす影響」, 日本心理学会第81回大会, 久留米シティプラザ(久留米大学), 2017年9月20日ポスター発表(共)

【第一発表者以外】

・「子どもの気質に適合したベビーマッサージが育児不安に及ぼす影響」, 日本心理学会第81回大会, 久留米シティプラザ(久留米大学), 2017年9月20日ポスター発表(共)

・「プレッシャーが言語・視空間性ワーキングメモリ容量に及ぼす影響」, 日本心理学会第81回大会, 久留米シティプラザ(久留米大学), 2017年9月20日ポスター発表(共)

・「子どもの気質特徴に合った親子ふれあい遊びプログラムの開発 ～保護者の思いと期待から～」, 第61回岡山県小児保険協会研究発表会大会, 岡山大学, 2017年12月10日口頭発表(共)

・「子どもの気質特徴に合った親子ふれあい遊びプログラムの開発 ～実施1ヶ月後のアンケート結果から～」, 2017年12月16日ポスター発表(共)

・「保育学生の承認欲求と子どもの見方との関連」, 岡山心理学会第65回大会, 川崎医療福祉大学, 2017年12月16日ポスター発表(共)

・「プレッシャーが Counting span と Spatial span 課題成績に及ぼす影響」, 岡山心理学会第65回大会, 川崎医療福祉大学, 2017年12月16日ポスター発表(共)

・「嘘行為に対する幼児の善悪判断」, 岡山心理学会第65回大会, 川崎医療福祉大学, 2017年12月16日ポスター発表(共)

・「先天性身体障害者の障害受容を促進する要因に関する研究動向」, 岡山心理学会第65回大会, 川崎医療福祉大学, 2017年12月16日ポスター発表(共)

[研究助成]

【研究分担者】

「子どもの気質特徴に合った育児支援策としての親子ふれあい遊びプログラムの開発」平成29年度～平成31年度(科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) 一般 課題番号17K01928)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：発達心理学Ⅰ・Ⅱ， 幼児臨床心理学， 心理学， 家庭支援論， 総合演習

専攻科：心理学実験， 発達心理学特論， 教育心理学研究法， 特別研究

[本学における課外活動の指導など]

- ・独立行政法人岡山医療センターにおける見学実習

Ⅲ 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・「生きる力」支援事業推進協議会委員 2012年4月～現在
- ・岡山県臨床心理士会子育て支援部会運営委員 2015年6月～現在
- ・倉敷市立倉敷支援学校地域連携における学校支援事業実行委員 2015年4月～現在

[公開講座]

・「ピンチはチャンス？ピンチのときはこう切り抜けよう☆」，倉敷市（ライフパーク倉敷平成29年度夏講座）2017年7月23日

・「うっかりな行動にも理由があるー精神分析から学ぶ無意識の世界ー」，倉敷市（倉敷市大学連携講座）2017年8月6日

[研修会]

- ・「保育の心理学」，倉敷市（保育士試験準備研修会）2018年1月20日

三川美幸 (MIKAWA Miyuki) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 講師
音楽・音楽療法

研究課題とその内容

保育領域における音楽・様々な音楽療法アプローチについての研究

I 研究業績

[学術論文]

・「幼児の音楽表現と演奏会 - 親子へのアウトリーチ - 」, 『倉敷市立短期大学研究紀要第 61 巻』, pp. 89 - 97 (共著)

[演奏]

・「ハープシコードカンパニー」, <フランス組曲第 5 番バッハ (チェンバロ独奏)>, 2017 年 9 月 10 日, 大阪府豊中市立文化ホール

II 教育活動

[担当科目]

倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科： 音楽 I (2), 音楽 II (1), 音楽 II (2), 音楽 III, 総合演習

専攻科： 音楽実技内容研究 2, 特別研究 II

[課外活動の指導]

音楽サークル「ピアニッシモ」顧問

III 社会活動

[委員会等]

・倉敷市保育・幼稚園課「障がい児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー (2016 年 4 月～現在に至る)

・保育士養成研究会委員 (2017 年 4 月～現在に至る)

[講演・ワークショップ]

・端午の節句まつり 第 3 回 こどもワークショップまつり「段ボール太鼓をつくろう」, 玉島市民交流センター, 2017 年 5 月 5 日

・矢掛町保育園研修会「わらべうた・手遊びなどの重要性について」, 矢掛農村環境改善センター, 2017 年 9 月 7 日,

・「アフリカの太鼓に触れよう！ - お話しと音楽」, 緑丘小学校, 2018 年 2 月 27 日

・「音楽親子あそび」講, 岡山市内保育園、倉敷市内児童館・子育て支援センター, 15 回実施

[研修会]

・日本音楽療法学会新認定資格取得必修講習会「技法 A」講師, 東邦音楽大学, 2017 年 10 月 21 日

・保育士試験準備研修会講師「保育実習理論(音楽表現)」講師, ライフパーク倉敷, 2018 年 2 月 3 日

- ・倉敷市保育・幼稚園課「障がい児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー，倉敷市内保育園（4回実施）

別府 祐子 (BEPPU Yuko) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 助教
音楽教育学

I 研究業績

[学術論文]

・別府祐子, 大野内愛「保育者・教員養成課程におけるピアノ学習の動機づけに関する研究」『教育学研究紀要』(CD-ROM版) 第63巻 pp. 692-697. (共著)

[学会発表]

・Shinnosuke MATSUMOTO, Yuko BEPPU, Mayumi MIMURA “The Motivation of Music for Lifelong Learning: Based on an Investigation of Amateur Orchestras in Japan”, The Asia Pacific Symposium for Music Education Research 2017, 2017.7.19, Hatten Hotel Melaka, Malaysia. (共同)

・別府祐子, 大野内愛「保育者・教員養成課程におけるピアノ学習の動機づけに関する研究」, 中国四国教育学会第69回大会, 2017.11.26, 広島女学院大学 (共同)

・別府祐子, 大野内愛「保育者・教員養成課程におけるピアノ学習の動機づけ要因の検討ー保育・教職志望度及び音楽の援助・指導へのイメージと課題価値との関連からー」, 平成29年度日本音楽教育学会中国四国地区例会, 2018.3.3, 就実大学 (共同)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：保育内容の研究・表現Ⅰ, 音楽Ⅰ(1), 音楽Ⅰ(2), 総合演習

専攻科：音楽実技内容研究Ⅰ, 音楽教育指導法, 特別研究Ⅰ, 特別研究Ⅱ

2 他大学における主な授業科目

なし

[本学における課外活動の指導など]

・アカペラサークル「くらら」

III 社会活動

[講演・指導・助言等]

・くらしき市民講座「親子で楽しむ♪音楽遊び♪」, 2017.8.25, ライフパーク倉敷2階音楽練習室(野村公江, 別府祐子共同)

・倉敷市立短期大学公開講座「はじめてのピアノ」, 2018.3.5, 倉敷市立短期大学 ML 教室

[その他]

・しもついでくらたんフェスタ ミニミニコンサート「Let's enjoy music」 学生指導, 2017.10.29, むかし下津井回船問屋

・中国四国教育学会第69回大会「世界の音楽教育」部会 司会, 2017.11.25, 広島女学院大学

・倉敷市立翔南高等学校高大連携授業講師, 「保育・保育の内容について」, 2018.1.26, 倉敷市立翔南高等学校

5. 教員の主要業績
（2）服飾美術学科

新井智 (ARAI Satoshi) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 教授
専門分野：経営学，マーケティング論，人的資源管理論

I 研究活動

[著書]

- ・『組込みソフトウェアのコンピテンシー・モデル－業績向上への意思と行動－』2014，創成社.

[学術論文]

- ・(査読付き論文)「製品開発プロジェクトにおける情報の伝達の促進－組織構造と管理者行動からの影響分析－」広島大学大学院社会科学部研究科付属地域経済システム研究センター紀要，地域経済研究第 17 号，pp. 59～74.
- ・(査読付き論文)「組込みソフトウェア技術者のコンピテンシーに関する研究」広島大学マネジメント学会マネジメント研究第 12 号，pp. 77～87.
- ・(査読付き論文)「組み込みソフトウェア技術者における業績予測とコンピテンシー特性」日本経営システム学会誌，Vol. 29，No. 3，pp. 217～227.
- ・(査読付き論文)「製品開発技術者のコンピテンシーに関する研究－組み込みソフトウェア技術者を対象にして－」広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻，pp. 1～158.
- ・(査読付き論文)「製品開発における管理者と技術者との関係に関する実証分析」企業経営研究誌，第 19 号，pp. 1～15.

[学会発表]

- ・「製品開発プロジェクトにおける生産性向上への影響要因－組織構造と管理者行動を中心として－」2005. 12，中四国商経学会，第 46 回大会研究発表大会，広島市立大学.
- ・「製品開発プロジェクトへの組織構造と管理者行動の影響分析」2006. 7，日本経営診断学会九州部会，第 17 回発表会，久留米大学福岡サテライト.
- ・「マルチプロジェクト管理による製品開発パフォーマンスの向上」2006. 9，日本経営診断学会，第 39 回全国大会，流通経済大学新松戸キャンパス.
- ・「ケーススタディによるコンピテンシー開発」2011. 5，日本経営システム学会，第 46 回全国研究発表大会，明治大学.
- ・「製品開発における高業績者の行動特性」2012. 6，日本経営システム学会，第 48 回全国研究発表大会，早稲田大学.
- ・「製品開発技術者のコンピテンシーに関する研究－組み込みソフトウェア技術者を対象として－」2014. 3，広島大学マネジメント学会，広島大学東千田キャンパス.
- ・「製品開発職場におけるコミュニケーション効果－エンジン開発職場の事例報告－」2015. 8，日本労務学会，第 45 回全国大会，法政大学.
- ・「R&D 部門におけるミドル・マネジメント特性」2015. 8，日本マネジメント学会九州部会発表大会，アクロス福岡.
- ・「製品開発におけるミドルのリーダーシップと技術者のコンピテンシーとの関係に関する実証研究」2016. 3，日本企業経営学会，第 50 回大会，大阪経済大学梅田キャンパス.
- ・「問題解決活動における効果的な集団形成に及ぼす要因に関する実証分析－製品開発職場を対象とした調査」2017. 3，組織行動研究学会，第 20 回九州部会，九州国際大学黒崎キャンパス.
- ・「自動車モノづくりの知識創造－知識創造を促進するリーダーシップとコミュニケーション効

果一」2017.12, 日本企業経営学会, 第55回研究部会(北九州大会), 九州共立大学深耕館.

[ディスカッションペーパー]

- ・「コンピテンシー研究の展開」2010.5, 広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻 No.2010-08, pp.1~16.
- ・「リーダーシップ研究の系譜と展開」2013.4, 広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻, No.2013-03, pp.1~13.
- ・「アメリカにおける人事評価制度の現状と課題ー成果主義による層別に焦点を当てた支援への提案ー」2013.6, 広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻, No.2013-08, pp.1~13.
- ・「卓越したパフォーマンス特性の分析ー組み込みソフトウェア技術者のケースー」2013.11, 広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻, No.2013-22, pp.1~14.
- ・「技術者の業績予測とコンピテンシーの関係ー組み込みソフトウェア技術者のケースー」2013.11, 広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻, No.2013-23, pp.1~8.

[特許]

- ・「自動変速機を備えたエンジンのノッキング制御装置」(61-257380)
- ・「多気筒エンジンのノッキング検出装置」(62-084067)
- ・「自動変速機を備えたエンジンにおける異常燃焼制御装置」(62-143041)
- ・「エンジンのノッキング制御装置」(62-147922)
- ・「4輪駆動車のカムシャフト駆動ギヤ制御装置」(62-185500)
- ・「自動変速機を備えた車両用エンジンの燃焼制御装置」(92-014434)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：経営学，マーケティング論，マーケティング戦略，消費生活論，アパレル総論，アパレル企業実習，服飾企画論，服飾芸術総論，消費者調査法，卒業研究
専攻科：生活文化環境論，アパレル経営論，流通論，広告論，アパレル産業研修，マーケティングコミュニケーション

2 他大学における主な授業科目

- ・九州共立大学：マーケティング論，流通管理論，経営学概論，経営システム工学，経済・経営入門
- ・日本経済大学：交通論，流通経済論

大原 啓市 (OHARA Keiichi)

服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 教授

物性理論・情報処理教育・数学教育

I 研究業績

[学術論文]

- ・「Google apps for education の導入と運用」『倉敷市立短期大学研究紀要』第 61 号 2018 年 3 月（共著）（著者：大原 啓市，川端正弘）
- ・「短大生のキャリア支援に関する一考察」『倉敷市立短期大学研究紀要』第 61 号 2018 年 3 月（共著）（著者：唐澤 克樹，大原 啓市）

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：情報処理演習 I・II，消費者調査法，数学，情報機器の操作 I・II，アパレル総論，アパレル企業実習，服飾芸術総論，卒業研究

専攻科：情報処理論，アパレル産業研修，生活文化環境論

2 他大学における主な授業科目

- ・倉敷看護専門学校：情報科学（2 年課程・3 年課程）

III 社会活動

[委員等]

- ・倉敷ファッションフロンティア実行委員会委員（2015 年度～現在）
- ・倉敷市立翔南高等学校学校評議員会・学校関係者評価委員（2016 年～現在）
- ・岡山県立倉敷工業高等学校評議員会・学校関係者評価委員（2016 年～現在）

[デザイン企画等]

- ・倉敷未来プロジェクト；魅力発見！私の下津井・プロジェクト（下津井地区 PR）
- ・「くらしき物語 2017」ビール瓶ラベル・デザインコンテスト：NPO 法人「岡山マインド ころ」

上村 晴彦 (UEMURA, Haruhiko) 服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 准教授
衣服論・身体論・芸術学・生態心理学

I 研究業績

[衣服デザイン・企画・展示]

- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」, 牛窓クラフト散歩・岡山, 2017年4月15日・16日(共)
- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」, 本田・岐阜, 2017年4月28日～5月7日(共)
- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」, factory zoomer /gallery・金沢, 2017年8月18日～9月10日(共)
- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」, HS・大阪, 2017年10月27日～11月6日(共)
- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」, 佐賀町アーカイブ・東京, 2017年12月1日～10日(共)

[企画展出展]

- ・「鉄道芸術祭 vol. 7 STATION TO STATION」アートアトリエ B1・大阪, 2017年11月10日～2018年1月21日(共)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

- 本 科：服飾芸術総論, アパレル企業実習, ファッションクリエイション論,
ファッションクリエイション演習, ライフスタイルプロダクト演習, 卒業研究
- 専攻科：生活文化環境論, 生活情報論, 衣服論, ライフプロダクト演習 I,
ライフプロダクト演習 II, アパレル産業研修, 特別研究

III 社会活動

[展示企画]

- ・「包むと纏う」, 専攻科服飾美術専攻, 鷺羽窯陶芸ギャラリー・岡山 (2017年8月5日・6日)

[公開講座]

- ・「デザイン(風景)新しい衣服をつくる試み 一行為からデザイン・ものの見方を考えるワークショップ」, 倉敷公民館・岡山 (2017年11月25日)

[お話し会]

- ・「MAROBAYAと衣服」, 小林和人 (OUTBOUND / Roundabout 店主), 木村勇太 (MAROBAYA), 佐賀町アーカイブ・東京 (2017年12月10日)

佐藤 希代子 (SATO Kiyoko) 服飾美術学科／服飾美術専攻 准教授
被服衛生

I 研究業績

[報告書]

- ・「アパレル製品に関する生理的・心理的基礎研究 3－肩掛け鞆の肩ベルトのズレに関する研究－」, 倉敷市立短期大学研究紀要 第 61 号, 2018 年 2 月 (共著)

[学会発表]

- ・「肩掛け鞆の肩紐のズレに関する研究」, 日本繊維機械学会中国支部・日本繊維製品消費科学会中四国支部 平成 29 年度研究及び事例発表会, 2017 年 12 月 (共)

[研究助成]

- ・「衣服の快適性に関する基礎研究」, 倉敷市共同研究費助成研究, 2017

[産学共同研究]

- ・「制服に関する研究」, 2009～現在 (菅公学生服株式会社)
- ・「制服の評価に関する研究」, 2015～現在 (明石スクールユニフォームカンパニー)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科 : 服飾芸術総論, 服飾人間環境学, 服飾人間環境学実験, 服飾人間工学, 服飾管理学, 服飾管理学実験, アパレル企業実習, 卒業研究

専攻科 : 生活文化環境論, 被服生理学, 被服生理学実験, 被服衛生学, アパレル産業研修, 特別研究

2 他大学における主な授業科目

- ・関西福祉大学 発達教育学部 児童教育学科 : 家庭
- ・兵庫教育大学 教育学部 初等教育教員養成課程 : 被服学 I
- ・くらしき作陽大学 食文化学部 現代食文化学科 : 被服学概論, 被服製作実習 I・II

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 副支部長 2017 年 4 月～現在
- ・日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 平成 29 年度講演会実行委員長
- ・日本衣服学会 幹事 2016 年 4 月～現在
- ・日本家政学会 中国・四国支部 機関幹事 2016 年 4 月～現在

田中 孝明 (TANAKA, Takaaki) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 准教授
テキスタイルアート・テキスタイルデザイン

I 研究業績

[企画展出展]

- ・ 「現代アートによる国際交流展 美の探求 In Pursuit of Beauty」, 2017年8月19日～29日, アーツ千代田 3331 (東京) (共)
- ・ 「テキスタイルアート・ミニアチュール5百花百躍」, 2017年11月24日～12月2日, Gallery5610 (東京) (共) / 2018年3月26日～4月2日, 祥明大学校ギャラリー (韓国) (共)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：テキスタイルデザインⅠ・Ⅱ, 染織Ⅰ・Ⅱ, 染色, 服飾芸術総論, アパレル企業実習, 卒業研究

専攻科：生活文化環境論, テキスタイルデザイン演習Ⅰ・Ⅱ, 工芸染織, 染色実習, アパレル産業研修, 特別研究

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・ 龍の仕事展実行委員 (2013年～現在)
- ・ 一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会事業企画部理事 (2017年～現在)

[講演・講義]

- ・ ギャラリートーク「現代アートによる国際交流展 美の探求 In Pursuit of Beauty」, 2017年8月20日, アーツ千代田 3331 (東京) (共)

[ワークショップ]

- ・ 「君も、テキスタイルデザイナーになろう!」, 緑丘小地域学校協働本部実行委員会企画, 2017年2月14日・21日・28日, 倉敷市立緑丘小学校

[講演会・ワークショップ企画]

- ・ 講演会「デンマークでの作家活動とその社会背景」高田ケラー有子 (造形作家), 学内共同研究 (上村晴彦, 田中孝明) プロジェクト, 2017年5月26日, 倉敷市立短期大学
- ・ 講演会「バスケットリー表現」・ワークショップ「テキスタイルにおける繊維造形ラフィアのアクセサリー」福田笑子 (造形作家), 学内共同研究 (上村晴彦, 田中孝明) プロジェクト, 2017年7月31日, 倉敷市立短期大学
- ・ ワorkshop「イグサで作るアクセサリー」 (早島ジャズフェスティバル関連イベント), 専攻科服飾美術専攻1年, 2017年10月8日, 早島町観光センター休憩蔵

[展示企画]

- ・ 「IGUSA×ART」 (早島ジャズフェスティバル関連イベント), 専攻科服飾美術専攻1年, 2017年10月3日～8日, 早島町観光センター休憩蔵

[工場・産地見学企画]

- ・ 「児島繊維産業を知る・触れるツアー」, 日本テキスタイルデザイン協会事業企画部, 2017年6月16日・17日, 行き先: 株式会社バイストン/株式会社 AKASHI S.U.C./松井織物株式会社/株式会社ベティスミス/ジーンズストリート/他

[メディア]

- ・ 「IGUSA×ART 展」, 2017 年 10 月 6 日, 山陽新聞社

趙 採沃 (CHO, Chaiok) 服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 准教授
ファッションアート・造形論・現代美術

I 研究業績

[学術論文]

- ・「韓国現代美術における単色画の意義」, 『倉敷市立短期大学紀要第 61 号』, 2018 年 3 月 121～126 頁, 単独
- ・「韓国の単色画における芸術観」, 『倉敷市立短期大学紀要第 61 号』, 2018 年 3 月, 127～132 頁, 単独

[展示]

- ・〈交流の多様性と進化展〉, ギャラリーアーティストスペース, 2017 年 6 月 19 日～24 日, 単独

[展示企画]

- ・10 月 7 日～8 日, 〈2017 倉敷市立短期大学 大学祭—ファッションアートゼミ作品展〉, ファッションアートゼミ 7 名参加

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：モードデッサンⅠ・Ⅱ, 服飾デザイン論, 服飾デザイン演習, 芸術総論, 卒業研究
専攻科：ファッションアート演習Ⅰ・Ⅱ, ファッションデザイン論, 生活文化環境論,
特別研究

福村 愛美 (FUKUMURA Manami)
家政学・被服心理学・服飾造形

服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 准教授

I 研究業績

[学術論文]

・「介護ユニフォームについての意識調査-医療介護福祉科の学生を対象に一」, 倉敷市立短期大学紀要, 第 61 号, 2018 年 3 月 (単著)

[報告書]

・「ドレス素材としてのデニムの可能性の探求 1」, 倉敷市立短期大学紀要, 第 61 号, 2018 年 3 月 (共著)

・「山笠 (やまかさ) の地域分布とその構造的特質 3」, 倉敷市立短期大学紀要, 第 61 号, 2018 年 3 月 (共著)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科 : 服飾造形実習 I・III・IV, パターンメイキング (CAD) II, 服飾芸術総論, アパレル企業実習, 卒業研究,

専攻科 : 服飾造形実技 I・III, パターンメイキング論, 生活文化環境論, アパレル産業研修, 特別研究

2 他大学における主な授業科目

・川崎医療短期大学 : 生活支援

[本学における課外活動の指導など]

・「デニムの子ども服と帆布の小物の展示」, デニムウィーク, ファッションデザインゼミ, 服飾美術専攻 1・2 年生

・「デニムの子ども服のファッションショー」, デニムウィークオープニング, 保育学科・服飾美術学科・くららっこ合同企画

・「デニムの子ども服と帆布の小物の展示」, しもちい×くらたんフェスタ, ファッションデザインゼミ, 服飾美術専攻 1・2 年生

III 社会活動

[審議会・委員会等]

・公益財団法人ちゅうごく産業創造センター 中国地域質感色感研究会副委員長

・日本家政学会被服心理学部会 中国・四国地区委員

[産学共同研究]

・「帆布を素材とした商品開発のための市場調査とアンケート調査のデータ分析」, 2017 年度 (株式会社バイストーン)

・「介護ユニフォームの商品開発のための市場調査とアンケート調査のデータ分析」, 2017 年度 (児島株式会社)

[高大連携講座]

・「お弁当袋の製作」, 実習授業, 2017 年 11 月 21 日 (倉敷市立倉敷翔南高等学校)

松内紀之 (MATSUUCHI Noriyuki)
工業意匠学・インテリアデザイン

服飾美術学科／服飾美術専攻 准教授

I 研究業績

[学術論文]

- ・「北部九州山笠山台における昇き棒の取り付け—博多祇園山笠山台原形の考察」, 松内紀之・石村眞一・藤原恵洋, 日本デザイン学会, 『デザイン学研究』64 巻1号, 2017年9月, (共著) 査読有
- ・「『博多祇園山笠巡行図屏風』に見る江戸時代初期博多祇園山笠山台構造」, 松内紀之, アジアデザイン文化学会, 『ADCS 論文集 NO.11』, 2017年10月, (単著) 査読有 (優秀論文賞受賞)

[学会発表]

- ・「北部九州祇園山笠昇き棒における “棒間を繋ぐ括り” の機能に関する考察」, 日本都市学会, 2017年6月 (単)
- ・「北部九州祇園山笠における “棒間を繋ぐ括り” の機能に関する考察」, 日本産業技術史学会, 2017年6月 (単)

[報告書]

- ・「山笠 (やまかさ) の地域分布とその構造的特質3 (平成28年度倉敷市共同研究報告書)」, 松内紀之・福村愛美, 『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号, 2018年3月予定 (共著)

II 教育活動

[担当科目]

1. 倉敷市立短期大学および専攻科における担当授業科目

本 科 : ベーシックデザイン I・II, 表現演習 I・II・III, 服飾芸術総論, 卒業研究
専攻科 : 生活文化環境論, 立体制作 I・II, 造形表現

太田 茜 (OTA Akane) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 講師
服飾造形・服飾史・服飾文化

I 研究業績

[学術論文]

- ・「18世紀フランスにおける女性の身体イメージと宮廷衣装」, 太田茜・児玉明李, 『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号, 2018年3月(共著) 査読無

[学会発表]

- ・”A study of supporting activation of a local industry through dressmaking” ARAHE2017 (ポスター発表), 2017年8月(単) 審査有

[報告書]

- ・「ドレス素材としてのデニムの可能性の探求 第1報(平成28年度倉敷市共同研究報告書)」, 太田茜・福村愛美, 『倉敷市立短期大学研究紀要』第61号, 2018年3月(共著)

[研究助成]

- ・倉敷市立短期大学共同研究費「ドレス素材としてのデニムの可能性の探求」2017年度(研究代表者)

[産学共同研究]

- ・平成29年度倉敷市産学共同研究「デニムを用いたフォーマルウェアの可能性についての研究」(株式会社ショーワ)

[展示・企画]

- ・ARAHE2017 International Costume Association Exhibition 出展, 2017年8月(単独・審査有)
- ・服飾造形ゼミ展示, デニムウィーク, 2017年10月(倉敷市立短期大学)
- ・デニム×フォーマル, 2017年11月(岡山県岡山市エネルギープラザギャラリー)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：服飾造形論, 服飾造形実習Ⅰ・Ⅱ, パターンメイキング(CAD)Ⅰ・Ⅱ, 服飾芸術総論, アパレル企業実習, 卒業研究

専攻科：服飾造形実技Ⅱ, 生活文化環境論, アパレル産業研修, 特別研究

[本学における課外活動の指導など]

- ・倉敷ファッションフロンティア2017: 岡山県内特別賞銀賞1名, 企業賞1名, 2017年10月(児島市民交流センター ジーンズホール)

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・国際服飾学会 理事(2017年4月～現在)
- ・日本家政学会服飾史・服飾美学部会 幹事(2015年9月～現在)

[ワークショップ]

- ・ARAHE2017 組み紐ワークショップ, 2017年8月(共同)

I 研究業績

[学術論文]

・「繊維産地児島の地域活性化に関する考察」, ファッションビジネス学会, Vol.22, pp.47-56, 2017年3月, (共著)(著者:道明伸幸, 上松英里子)(研究ノート, 査読あり)

[学会発表]

・「農作業の快適性に関する研究」, 平成29年度日本繊維機械学会中国支部(日本繊維製品消費科学会中・四国支部共催)研究及び事例発表会要旨集, pp.14-15, 2017年12月

・「繊維製品と肌トラブルに関する調査研究」, 平成29年度日本繊維機械学会中国支部(日本繊維製品消費科学会中・四国支部共催)研究及び事例発表会要旨集, pp.16-17, 2017年12月

[報告書]

・「衣服の快適性に関する基礎研究(1年目/3年間)」, 倉敷市立短期大学共同研究

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科 : 服飾繊維学, 服飾材料学, 服飾繊維学実験, 服飾材料学実験, 服飾管理学実験,
アパレル企業実習, 服飾芸術総論, 卒業研究

専攻科 : 生活文化環境論, アパレルコンピュータ論

2 他大学における主な授業科目

・山陽学園大学 総合人間学部 生活心理学科 : 服飾材料学

[本学における課外活動の指導など]

・綿花の種植えイベント, 服飾材料学ゼミ, 2017年5月23日, 倉敷市立短期大学

・イベント「しもついでくらたんフェスタ」に参加(LED綿灯籠の設置), 2017年10月29日, 下津井むかし廻船問屋

・日本繊維製品消費科学会中・四国支部 講演および見学会(一般財団法人 ボーケン品質評価機構 岡山事業所)への参加(専攻科講義「アパレルコンピュータ論」にて), 2017年11月24日, 一般財団法人 ボーケン品質評価機構 岡山事業所

・日本繊維機械学会中国支部(日本繊維製品消費科学会中・四国支部共催)研究および事例発表会への参加(専攻科講義「アパレルコンピュータ論」にて), 2017年12月8日, 岡山県立図書館

・アパレルソリューションフェア in 児島(㈱アクトオフィスサービス主催)への参加(専攻科講義「アパレルコンピュータ論」にて), 2017年12月15日, 倉敷ファッションセンター

III 社会活動

[審議会・委員会等]

・日本家政学会被服材料部会 幹事, 2008年8月～現在

・日本繊維機械学会諮問委員, 2015年8月～現在

・日本繊維機械学会中国支部 支部幹事(事務担当), 2016年4月～現在

[講演・解説]

・「繊維のはなしと実験の体験」, 倉敷市立短期大学公開講座, 2017年7月31日, 倉敷市立短期大学

唐澤 克樹 (KARASAWA, Katsuki) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 助教
地域経済論, 中小企業論

I 研究業績

[論文]

- ・「短大生のキャリア支援に関する一考察」『倉敷市立短期大学研究紀要』, 第 61 号, pp. 145-152, 倉敷市立短期大学, (2018 年 3 月) (大原啓市と共著)
- ・「倉敷市が誕生した背景と今日的課題」『住民と自治 (岡山版)』, 259 号, pp. 27-34, (2018 年 2 月), 岡山県自治体問題研究所

[報告]

- ・「地域農業が農産物直売所に与える影響と活性化への展望」, 地域活性学会, 第 9 回研究大会 (2017 年 9 月 2 日), 島根県立大学浜田キャンパス (澁谷朋樹と共同報告)
- ・「服飾・芸術系短期大学における地域への関心を高める取り組み」, 経済教育学会, 第 33 回全国大会 (2017 年 10 月 1 日), 富山大学経済学部
- ・「倉敷市の歴史と未来」, 日本科学者会議, 岡山支部月例会 (2018 年 1 月 16 日), 岡山大学

[コラム]

- ・「倉敷市の地域性とまちづくり」『文化連情報』No. 474, 2017 年 9 月号, p. 83, 日本文化厚生農業協同組合

[研究助成]

- ・山陽放送学術財団 研究助成

[賞罰]

- ・山陽放送学術財団 学術奨励賞受賞

II 教育活動

[担当科目]

- 本 科：地域基礎演習, 地域経済基礎, 繊維産業論, 地域まちづくり演習, 消費者調査法,
アパレル総論, アパレル企業実習, 服飾芸術総論, 卒業研究
- 専攻科：地域経済論, 繊維・ファッション産業論, 情報処理論, アパレル産業研修,
生活文化環境論

III 社会活動

[公開講座]

- ・「繊維産業の活性化」, 6 月 24 日, 児島産業振興センター
- ・「倉敷市の歴史とこれからのまちづくり～50 年前の倉敷から今を考える～」, 11 月 4 日, ライフパーク倉敷

[講演・指導・助言等]

- ・「倉敷市合併 50 年とその後」, 12 月 3 日, ライフパーク倉敷, 主催：市民のつどい

・(助言)「高齢者の生活ニーズに関するアンケート調査」, 2017年4月～2018年3月, 特定非営利活動法人かけはし

・「小規模事業所実態調査の報告」, 2018年2月19日, 岡山市勤労者福祉センター, 主催: 岡山県自治体問題研究所

[地域活動・地域教育活動]

・「水島港まつり」, 倉敷未来プロジェクト, イベント企画および参加 (イベント実施日: 2017年7月29日, 30日)

・「下津井地区PR事業」, 倉敷未来プロジェクト, 地域イベント企画および参加・動画撮影・マップ作成, (イベント実施日: 2017年10月29日)

[その他]

- ・公益財団法人政治経済研究所研究員
- ・岡山県自治体問題研究所理事

6. 平成 30 年度入試結果

平成30年度 倉敷市立短期大学入学試験実施結果

平成30年3月26日
(単位：人)

【本科】

	保育学科 (定員50)										服飾美術学科 (定員50)										計						
	推薦A		一般		社会人	帰国生	外国人	推薦B		センター	計	AOⅠ期		AOⅡ期		AOⅢ期		推薦A		指定校推薦		一般	社会人	帰国生	外国人	センター	計
	市内10人	市外15人	20人	若干名	若干名	若干名	若干名	市内2人	市外3人	若干名		15人	10人	若干名	市内5人	市外5人	(若干名)	15人	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
志願者数	19	51	63	1	0	0	1	15	6	156	45	14	0	0	7	2	26	0	0	0	5	99					
受験者数	19	51	63	1	0	0	1	15	6	156	45	14	0	0	7	2	26	0	0	0	5	99					
合格者数	13	23	21	1	0	0	1	5	2	66	34	10	0	0	5	2	15	0	0	0	2	68					
実質競争率	1.5	2.2	3.0	1.0			1.0	3.0	3.0	2.4	1.3	1.4			1.4	1.0	1.7				2.5	1.5					
入学手続者数	13	23	17	1	0	0	1	4	1	60	34	10	0	0	5	2	11	0	0	0	1	63					
辞退者数	0	0	6	0	0	0	0	0	1	7	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	5					
入学者数	13	23	11	1	0	0	1	4	0	53	33	10	0	0	5	2	7	0	0	0	1	58					

※実質競争率は受験者数/合格者数

※保育学科受験者の内、服飾美術学科を第2希望とした者 志願者 0人

※服飾美術学科受験者の内、保育学科を第2希望とした者 志願者 3人 合格者 0人

【専攻科】

	専攻科 (定員各5)					計
	保育臨床		服飾美術		計	
	1次	2次	1次	2次		
志願者数	8	1	3	2	2	16
受験者数	8	1	3	2	1	15
合格者数	6	1	1	2	1	11
実質競争率	1.3	1.0	3.0	1.0	1.0	1.4
入学手続者数	5	1	1	2	1	10
辞退者数	0	0	0	0	0	0
入学者数	5	1	1	2	1	10

【出身地の内訳】

※第2希望は含まない

■保育学科

	推薦(A)			一般			推薦(B)			センター利用			社会人・帰国生・外国人			合計			合計
	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	
志願者数	19	9	42	10	5	48	1	2	13	1	1	4	1	0	0	32	17	107	156
合格者数	13	4	19	4	2	15	1	1	4	0	0	2	1	0	0	19	7	40	66
入学者数	13	4	19	2	1	8	1	1	3	0	0	0	1	0	0	17	6	30	53
内男子志願者	1	1	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	2	4	8
内男子合格者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2

■服飾美術学科

	AOⅠ期			AOⅡ期			AOⅢ期			推薦(A)			一般入試			センター利用			社会人・帰国生・外国人			指定校			合計			合計
	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	市内	県内	県外	
志願者数	11	16	18	3	4	7	0	0	0	2	5	2	4	17	0	1	4	0	0	0	1	1	0	17	28	51	96	
合格者数	7	13	14	1	3	6	0	0	0	1	4	2	3	10	0	1	1	0	0	0	1	1	0	11	22	35	68	
入学者数	7	13	13	1	3	6	0	0	0	1	4	0	2	5	0	0	1	0	0	0	1	1	0	9	20	29	58	
内男子志願者	1	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	6	1	9	
内男子合格者	0	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	6	1	8	

7. 進路状況

平成29年度 倉敷市立短期大学 卒業者の進路状況報告

平成30年3月末現在

1 就職状況一覧表

	保育学科	服飾美術学科	専攻科保育臨床専攻	専攻科服飾美術専攻	合計
卒業予定者数	53名(1)	50名(4)	6名(0)	5名(1)	114名(6)
就職希望者数	43名(1)	42名(3)	6名(0)	4名(0)	95名(4)
就職希望無・未定・その他	0名(0)	2名(1)	0名(0)	0名(0)	2名(1)
就職内定者数	43名(1)	39名(3)	6名(0)	4名(0)	92名(4)
就職内定率	100.0%	92.9%	100.0%	100.0%	96.8%
進学希望者数	10名(0)	6名(0)	0名(0)	1名(1)	17名(1)
進学決定者数	10名(0)	6名(0)	0名(0)	1名(1)	17名(1)

※()=内 男性

2 就職地域

	保育学科	服飾美術学科	専攻科保育臨床専攻	専攻科服飾美術専攻	合計
倉敷市内	11名(0)	7名(0)	4名(0)	3名(0)	25名(0)
岡山県内(倉敷市外)	10名(0)	10名(1)	0名(0)	1名(0)	21名(1)
岡山県外	22名(1)	22名(2)	2名(0)	0名(0)	46名(3)
合計	43名(1)	39名(3)	6名(0)	4名(0)	92名(4)

※()=内 男性

3 就職先一覧

①保育学科(43/43名)

公務員 (11名)	倉敷市/井原市(行政職)/福山市/四国中央市②/さぬき市/三豊市/養父市/朝来市/西条市/横浜市
私立 幼稚園 (6名)	奈良佐保短期大学附属倉敷幼稚園・みのり幼稚園(倉敷市)/(学)法輪学園(広島)/(学)八正学園・(学)福山基督学園延広幼稚園(福山市)/(学)鈴鹿学園志業幼稚園(京都)
私立 保育所 (18名)	下の町乳児保育園・黒崎保育園・竜王保育園・中山保育園・(福)粒栄会・西田保育園(倉敷市)/(福)あいあいの杜(玉野市)/白鳩保育園②・聖さくら保育園(岡山市)/特定非営利活動法人愛慈園(真庭市)/榊誠心学園保育園(宍粟市)・(福)三愛会(洲本市)/(福)米子福祉会(米子市)/三井保育所(多度津町)/北野坂保育園(神戸市)/(福)ちとせ交友会(大阪市)/(福)済聖会(名古屋市)
私立 幼保一元化施設・認定子ども園等 (2名)	御南認定こども園②(岡山市)
公立 [保育所・幼稚園及び幼保一元化施設等の嘱託・臨時・講師] (4名)	倉敷市臨時保育士・倉敷市助教諭/高松市臨時保育士②/
施設 (0名)	
企業・その他 (2名)	岡山宮地弘商事(岡山市)/(株)キャン(未定)

②服飾美術学科(39/42名)	
公務員 (0名)	
服飾関連企業 (25名)	㈱パル・(有)ワイヤード・㈱襟立製帽所(倉敷市)/㈱オンワード樺山②(岡山・関西)・㈱シティーヒル・㈱ユナイテッドアローズ・アルテスボーザオザキ・アズ・ノウ・アズ(岡山市)/㈱アイルテックタカラ(小豆島)/㈱ハニーズ(東温市)/福本繊維㈱(徳島)/㈱ブルーメイト(福山市)/白鷺ニット工業(姫路市)/有)ハートマーケット・㈱COQULE(大阪)/㈱クー(岩手県)/㈱ささや(長崎市)/㈱ストライプインターナショナル④(香川・広島・鳥取・未定)/㈱キャン(名古屋市)/㈱ナイスクラブ(未定)/㈱イヴスリー(原宿)
その他の企業 (11名)	㈱日の出運輸カーブス・㈱三永(倉敷市)/(有)板野酒造場・日産サテオ岡山・小野㈱・㈱サンヨープレジャー・日進測量㈱(岡山市)/㈱エイジック(瀬戸内市)・はっとり珈琲(株)(松江市)/西日本放送サービス(高松市)/伯方造船㈱(今治市)
企業以外 (3名)	社会福祉法人和福祉会・二代目海坊主(倉敷市)/日本郵便㈱(三原市)

③専攻科保育臨床専攻(6/6名)	
公務員 (0名)	
私立 幼稚園 (0名)	
私立 保育所 (2名)	ゆりかご保育園・親和保育園(倉敷市)
公立 [保育所及び幼稚園の 嘱託・臨時・講師・児童指導員] (0名)	
施設 (0名)	
企業・その他 (4名)	財倉敷成人病センター・中島学童保育(倉敷市)/医療法人健仁会益子病院院内保育室(川口市) ㈱ウィル(港区)

④専攻科服飾美術専攻(4/4名)	
公務員 (0名)	
服飾関連企業 (3名)	㈱AKASHIS.U.C.・㈱竹内道夫商店・都ユニリース㈱(倉敷市)
その他の企業 (1名)	㈱イタミアート(岡山市)
企業以外 (0名)	

進学先一覧

①保育学科(10/10名)	
(10名)	倉敷市立短期大学専攻科保育臨床専攻⑥/くらしき作陽大学こども教育学部②/山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科/名古屋短期大学専攻科

②服飾美術学科(6/6名)	
(6名)	倉敷市立短期大学専攻科服飾美術専攻③/大阪文化服装学院スタイリストマスター科(大阪市)/下関市立大学経済学部公共マネジメント学科(下関市)/三重大学生物資源学部

③専攻科保育臨床専攻(0/0名)	
(0名)	

④専攻科服飾美術専攻(1/1名)	
(1名)	香川大学大学院経済学研究科

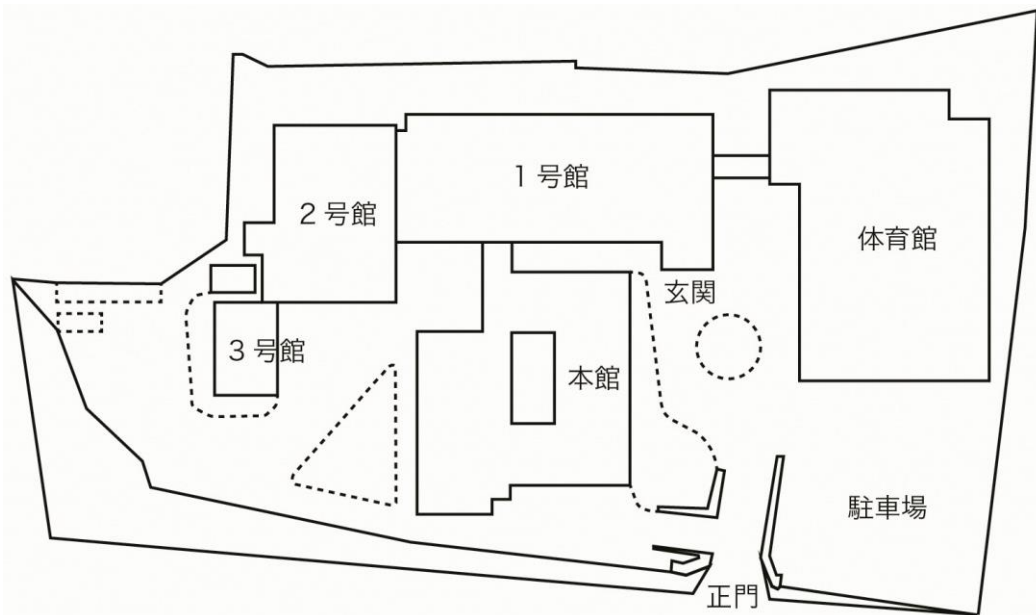
8. 教育施設

1 校地面積 14,176 m²

2 講義室等

① 建物関係

施設名	構造	延床面積 (m ²)	備考
本館	鉄筋コンクリート	2,852 m ²	学長室, 教員研究室, 事務局, 大小会議室, 就職相談室, 情報処理教室, 講義室, 図書館等
1号館	鉄筋コンクリート	4,843 m ²	教員研究室, 学生ホール 200 席, 演習室, 実習室, CAD・CG 実習室, 人工気候室, エレベーター等
2号館	鉄筋コンクリート	1,551 m ²	教員研究室, 保健室, 音楽教室, 図画工作室等
3号館	鉄筋コンクリート	398 m ²	専攻科室 (講義室), 実習室, 和室
小計		9,644 m ²	
体育館	鉄筋コンクリート	1,846 m ²	バレーボール 2 面, バスケットボール 2 面
計		11,490 m ²	



② 講義室等関係

講義室

収容人数	14人	50人	55人	150人
室数	2	3	1	1 (大講義室)

実習室等

保 育 学 科	1室	小児保健実習室
	1室	小児栄養実習室
	1室	音楽教室
	1室	親子交流広場
	1室	会議室兼演習室
	1室	図画工作教室
	1室	ピアノ練習教室
	1室	ML教室
服 飾 美 術 学 科	1室	CAD・CG実習室
	1室	服飾美術展示室
	1室	人間工学実験実習室
	1室	恒温恒湿室
	1室	人工気候室
	1室	染色実験実習室
	1室	被服材料実験実習室
	2室	服飾造形実習室
	1室	ビジュアルデザイン実習室
	2室	実習室
	2室	織物実習室
	1室	デザイン実習室
	1室	デッサン室
共 通 教 室	1室	LL教室
	2室	情報処理室
付 属 図 書 館	1室	閲覧コーナーなど (蔵書 約 93,000 冊)

9. 平成 29 年度カリキュラム

カリキュラム

本学の目的は、「倉敷市立短期大学学則」第1条により、「教育基本法」（平成18年法律第120号）及び学校教育法（昭和22年法律第26号）の定めるところに従って、保育及び服飾美術に関する専門的な理論と実地的な技能の教授及び研究を行うことにより、教養豊かな社会人を育成することである。

1 保育学科

保育学科では、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育に関する専門的知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育実践力を修得し、卒業後においても学び続ける意欲をもった保育者の養成を目的としている。また、保育学科が目指す保育者像として「保育スペシャリストとしての創造的実践力」「あたたかい献身の心と責任感」を土台に、①主体的問題発見・解決能力、②専門的な保育臨床スキル、③専門職としての高い倫理観といった3つの柱を掲げている。

保育学科の教育課程は、保育者養成課程の基準である児童福祉法（昭和22年法律第164号）及び児童福祉法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に規定する修業科目に則して、また、幼稚園教諭二種免許状取得のための基準である教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に規定する修業科目に則して構成されている。

保育学科の卒業所要単位は、75単位以上である。うち基礎科目が10単位以上、8区分に分類された専門科目（保育原理・保育内容の研究・保育実習など）の65単位以上の修得が求められる。卒業要件を満たし、かつ保育士登録を行うことによって保育士資格を取得することができるとともに、選択によって幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主事（任用）資格の取得ができる。授与される学位は、短期大学士（教育学）である。

保育学科では、学生のニーズと社会からの要請に対応するため、各科目において、地域と連携しながら授業展開を行っている。保育者養成という保育学科の基本姿勢に照らして、保育・教育実習では、倉敷市内の保育所・幼稚園において実習を行っている他、保育現場で活用できる実践力を向上させるために、あるいは実習だけでは補えない実践力を育むために、各科目で工夫の上、授業が行われている。「総合演習」演習授業では、地域貢献として「倉敷市立短期大学 こどもの森」と称し、一般の方々に学修成果を公開し、人材育成のみならず、大学資源の還元も視野に入れた取組を行っている。

2 服飾美術学科

服飾美術学科は、ファッション・ビジネス・造形デザインといった3つの基礎教育をもとに、地域社会における職業人の育成の実現をめざし、2年間のカリキュラムを1年次と2年次において構成している。1年次では3つの基礎教育を多角的な視点から考察する。豊富な演習・実習と講義を通じて、必要不可欠な基礎的な知識・技術を習得している。個々人の適性を伸ばすトレーニングを膨らませ、本人が目標とする進路へ対応可能なスキルを磨いていく。2年次では、専門領域の研究を通じて洞察力と創造力を養う。それぞれの専門領域から所属する研究室（ゼミ）を選び、卒業研究（作品制作、論文作成）に取り組む。自分自身でしっかり物事を捉え考えられる

ように、教員と仲間とのコミュニケーションを繰り返しながら研究を深めていく。

服飾美術学科の卒業所要単位は、62単位以上である。うち基礎科目が10単位以上、4区分に分類された専門科目の52単位以上の修得が求められる。また、上述の教育目的をふまえて、現場で活用できる実践力を養えるよう、アパレル企業実習など地域産業とも連携している。授与される学位は短期大学士（服飾美術学）である。

服飾美術学科では、教育目的及び教育目標に照らして、それぞれの分野に必要な授業科目が配置されており、実践的な知識や技術の養成を目的とし、理論的思考や技術力の向上を目指している。1年次前期より専門科目を履修することにより、専門分野に対する意識を早々に芽生えさせることができる。卒業研究については、1年次後期にゼミ訪問を行い、2年に進級する前から卒業研究に対する意識向上を図り、十分な取り組みができるようになっている。また、学生のニーズや社会からの要請を踏まえ、地域企業との連携を図りながら、取り組んでいることも学科の特徴である。教員の有する専門性と授業内容の相関は強く、各教員の研究成果が授業内容に反映されている。補充教育については、必要に応じ各科目で行われており、授業時間外にも適宜教員が指導時間を設け各学生に対応している。また、2年に1回海外研修の機会を設けており、希望者のみの参加ではあるが、ファッションや芸術についての研修を約10日間の日程で実施している。インターンシップは現在行われていないが、それに代わるものとして「アパレル企業実習」を設置し単位認定をしている。

3 専攻科

専攻科保育臨床専攻は、保育学科におけるカリキュラム内容を習得し、保育士資格または幼稚園教諭普通二種免許状を取得したものを入学させ、より高度な臨床的・実践的な知識・技能を有する「子育て支援の専門家」の育成を目的とした課程である。

専攻科服飾美術専攻は、服飾美術学科におけるカリキュラム内容の修得を基礎として、さらに高度な専門知識や技術を修め、社会構造の変化に即応した実践力の育成を図る課程である。

したがって、保育臨床専攻、服飾美術専攻のカリキュラムは学科において修めた知識や技術をさらに深めることを前提に設置されている。短期大学教育において築いた知識や技術をさらに深めることを目指したカリキュラムの編成を行っている。

両専攻のカリキュラムとも、大学改革支援・学位授与機構から認定を受けており、本科と専攻科との教育課程上での関連については、既に認められている。

（1）保育臨床専攻

保育臨床専攻は、短期大学等での幼児教育・保育に関する学修を基礎に、少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育・子育て支援に関するより高度な専門知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育臨床的実践力を修得し、修了後においても学び続ける意欲をもった子育て支援の専門家の育成を目的としている。教育方針としては（1）「子育て支援」の臨床的・実践的な力量を高める、とりわけ障がい児の「子育て支援」に関する専門家としての力量を高めることに力点を置く。（2）教育・指導の方法・形態上の方針として、少人数制であることをいかし、一人一人の学生の興味・関心・能力に応じた、きめこまやかな教育・指導を行う。（3）臨床的・実践的な知識・技術の習得のみならず、その実践を主体的に理論化する能力の育成にも力を注ぐ。以上の目的・教育方針に沿って、授業科目が配置されている。

保育臨床専攻においては、「子育て支援の専門家」を育成するという目的に従って、子育て支援機

関における学外実習・演習を設けており、社会からの要請が高い人材の養成に努めている。実習以外の授業においても、科目領域の専門性を踏まえ、学生の専門性の向上のみならず、学修成果の地域還元にもつながる取組みが展開されている。

保育臨床専攻の授業科目の総単位数は、専門教育科目（63単位）と関連科目（14単位）を合わせて77単位である。修了所要単位は、専門科目40単位以上、関連科目4単位以上で、開設されている科目のうち、約63%以上の専門教育科目、約28%以上の関連科目の単位を取得することが必須となっている。また、専門教育科目の各領域においては、1つ以上の科目が必修となっており、各専門領域における基幹的な知識や技術を網羅的に習得することとしている。開設されている科目のうち、講義形式の授業は20科目、演習・実習・実験形式のものは25科目で、授業内容に合わせた形態が採用されており、専門知識・技術の学習と実践の場が設けられている。入学定員は各専攻5名であるため、いずれの授業も少人数で行われる。少人数制の授業であることから、学生と教員とがより密接なコミュニケーションを行うことができ、学生の疑問やニーズにこたえやすい体制となっている。

特別研究Ⅰ・Ⅱでは、学生が、教員の専門的指導に基づき、修了論文作成に取り組むことが必修となる。本専攻科は、特例適用認定専攻科として大学評価・学位授与機構審査から認められているので、特別研究Ⅱの単位認定と修了のための必要単位数取得をもって、学士（教育学）が取得できる。加えて、幼稚園教諭一種免許状も取得できる。

（2）服飾美術専攻

専攻科服飾術専攻は、社会構造の変化に即応し、生活者と生活者、あるいは生活者と地域社会といった「関係性を創造するデザイン力」を重要な柱とした教育を行っている。地域社会に貢献できる人材育成の実現をめざしたカリキュラムを構成している。2年間の学修のまとめとして特別研究（学士論文と作品）に取り組み、その成果を他者にわかりやすく伝えることができるように指導する。

服飾美術専攻の授業科目は、関連科目・専門科目での専門的な修学と各分野による特別研究の修学で構成されている。専門科目の区分としては総論、服飾、特別研究が開設されており、関連科目の区分としては自然科学、美学、情報、教育学、社会学が開設されている。特別研究は講義・演習・実習・実験等で学んだ知識・技術を応用して、各自のテーマについて研究および課題制作に取り組む体制をとっている。また、大学評価・学位授与機構の審査を通過すれば、学士（家政学）が取得できる。

服飾美術専攻は教育の目的に基づき、講義、演習、実験、実習等の授業形態の組合せ・バランスを定めており、それぞれの教科の教育内容に応じた学習指導法を目指している。服飾美術専攻における修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。

残り18単位以上は専門科目・関連科目からいずれかを選択・取得することと規定している。専門科目は総論区分6単位以上、服飾区分講義18単位以上、演習・実験・実習6単位以上の40単位以上と規定し、学力向上や、即戦力およびバランスの取れた人材育成を目指している。

入学定員は、「倉敷市立短期大学学則」第42条において服飾美術専攻5名とし、少人数の一層専門化された指導体制が組まれている。専門科目および関連科目にはマルチ・メディアを駆使した講義、少人数の長所を生かしたきめ細かい指導による授業が展開されている。

服飾美術専攻における「特別研究」では、それぞれの分野に所属し、少人数制の指導を行っている。特別研究（1－2年次通年）では、指導教員と学生の1対1による体系的指導を行い、学

生の専門性や関心分野によって一層専門性の高い指導法が採られている。修了論文執筆においては、学生の自発的な研究意欲を重視した対話型の学習指導法を実施することによって研究成果を高めており、毎年度末に学内で行われている修了研究発表会と倉敷市立美術館における修了制作展を通じて勉学の成果を発表し、高度の専門性を促すと同時に客観化を図っている。

また学外演習として企業との共同研究、学外での作品による展覧会企画、ものづくりを通じた地域交流など、アパレルに特化した専門教育だけではなく、生活者と生活者、あるいは生活者と地域社会といった「関係性を創造するデザイン力」を重視したカリキュラムを行っている。また、服飾美術学科での授業の一環として行なわれる海外研修旅行の自主的な参加も可能であり、多角的な学習ができる体制をとっている。

保育学科教育計画表

平成29年度入学生用															
系列	区分	授業科目	種別	学則単位数		1年次		2年次		資格取得関連科目		担当教員	備考		
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	保資	幼免				
基礎科目	一般教育	美学	講義	2								開講せず			
		文学	講義	2					○				未定		
		国語表現	講義	2		○							海本		
		日本国憲法	講義	2		○						●	矢吹		
		生命科学	講義	2			○						高橋		
		数学	講義	2					○				大原		
		心理学	講義	2						○			門田		
		経営学	講義	2		○							宋		
		キャリアデザイン	講義	2		○							筒井		
		地域基礎演習	演習	1		○							唐澤		
		情報機器の操作Ⅰ	演習	1		○						●	大原		
		情報機器の操作Ⅱ	演習	1			○					●	大原		
		英語Ⅰ(コミュニケーション)	演習	1			○					●	安達		
		英語Ⅱ(コミュニケーション)	演習	1			○					●	安達		
		英語Ⅲ	講義	2					○					池田	
英語Ⅳ	講義	2						○				未定			
保健体育	健康科学概論	講義	1			㊦				●	●	及川	開講時期はシラバス参照		
	スポーツ	実技	1			㊦				●	●	及川			
卒業所要単位数(基礎科目)				10	8	2									
系列	区分	授業科目	種別	単位数		1年次		2年次		資格取得関連科目		担当教員	備考		
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	保資	幼免				
専門	保育の本質・目的	保育原理Ⅰ	講義	2			○				●		土井		
		保育原理Ⅱ	講義	2	2		○				●	●	土井		
		教育原理	講義	2					○		●	●	土井		
		児童家庭福祉	講義	2			○				●		安形		
		社会福祉	講義	2			○				●		安形		
		相談援助	演習	1					○		●		安形		
		社会的養護Ⅰ	講義	2				○			●		安形		
		社会的養護Ⅱ	講義	2	2				○		●		眞次		
		保育対象の理解	発達心理学Ⅰ	講義	2			○				●	●	門田	
			発達心理学Ⅱ	演習	1				○			●		門田	
			教育心理学	講義	2						○	●	●	寺薙	
			幼児臨床心理学(注1)	演習	2						○	●	●	門田	
			子どもの保健Ⅰ	講義	4			㊦				●		平岡	
			子どもの保健Ⅱ	演習	1					㊦		●		平岡	
			子どもの食と栄養	演習	2				㊦			●		小野	
家庭支援論	講義		2						○	●		松浦・門田			
門	保育の内容・方法		保育内容総論	演習	1					○	●		木戸		
			保育内容の研究・健康(1)	演習	1				○			●	●	及川	
			保育内容の研究・健康(2)	演習	1	1					○	●	●	及川	
			保育内容の研究・人間関係	演習	1			○				●	●	木戸	
			保育内容の研究・環境	演習	1			○				●	●	大江	
			保育内容の研究・言葉	演習	1			○				●	●	溝手	
			保育内容の研究・表現Ⅰ	演習	1							●	●	別府	
		保育内容の研究・表現Ⅱ(1)	演習	1			○				●	●	金山		
		保育内容の研究・表現Ⅱ(2)	演習	1	1			○			●	●	金山		
		保育内容の研究・表現Ⅲ	演習	1				○			●	●	溝手		
		保育内容の研究・表現Ⅳ	演習	1	1					○	●	●	溝手		
		乳児保育概論	講義	2			○				●		平岡		
		乳児保育演習	演習	2				㊦			●		山内		
		社会的養護内容	演習	1					○		●		安形		
		障がい児保育	演習	2				㊦			●		眞次		
目	(教科に関する科目)	保育相談支援	演習	1					○	●		眞次			
		音楽Ⅰ(1)	演習	2			㊦			●	●	別府			
		音楽Ⅰ(2)	演習	2	2				㊦		●	●	三川・別府		
		音楽Ⅱ(1)	演習	2			㊦				●	●	三川		
		音楽Ⅱ(2)	演習	1					○		●	●	三川		
		音楽Ⅲ	演習	1						○	●	●	三川		
		図画工作(1)	演習	1			○				●	●	金山		
		図画工作(2)	演習	1	1			○			●	●	金山		
		幼児体育(1)	演習	1					○		●	●	及川		
		幼児体育(2)	演習	1						○	●	●	及川		
		児童文化学	演習	2					㊦		●	●	溝手		
		保育実習	保育実習	保育実習Ⅰ(1)	実習	2					○	●		木戸・大江	保育所
				保育実習Ⅰ(2)	実習	2				○		●		安形・平岡	施設
				保育実習Ⅱ	実習	2	2				○	●		木戸・大江	保育所
				保育実習Ⅲ	実習	2					○	●		安形・平岡	施設
保育実習法Ⅰ	演習			2				㊦			●		安形・木戸・平岡		
保育実習法Ⅱ・Ⅲ	演習			1					○		●		木戸・脇本・安形・平岡		
教職	教職	教職論	講義	2					○	●	●	土井			
		保育方法技術論	講義	2	2				○		●		瀧澤		
		幼児教育課程論	講義	2				○			●		木戸		
		教育実習	実習	4					㊦		●		土井・及川	幼稚園	
		教育実習法	演習	1					○		●		土井		
		保育・教職実践演習	演習	2					㊦		●	●	及川・土井・木戸		
総合演習	演習	2					㊦				保育学科全教員				
卒業所要単位数(専門科目)				65	61	4									
卒業所要単位数(合計)				75	69	6									

学則第16条に基づき、(注1)の演習科目は15時間の授業をもって1単位とする。

服飾美術学科教育計画表

平成29年度入学生用												
系列	区分	授業科目	種別	学則単位		1年次		2年次		担当教員	備考	
				必修	選択	前期	後期	前期	後期			
基礎科目	一般教育	美学	講義	2						開講せず	《基礎科目の履修方法》 服飾美術学科の基礎科目は、情報処理演習、英語を含む10単位以上を履修のこと。 ・情報処理演習Ⅰ、情報処理演習Ⅱのいずれかを1単位以上修得。 ・英語Ⅰ（コミュニケーション）、英語Ⅱ（コミュニケーション）のいずれかを1単位以上修得。 なお、2年生は一般教育科目を時間割上で履修可能であれば受講できる。 表中の(○)は、専門科目と同時に開講予定で、科目の選択によって受講できる可能性がある。 開講時期は、シラバス参照	
		文学	講義	2						安達・未定		
		国語表現	講義	2		○				海本		
		日本国憲法	講義	2		○				矢吹		
		教育学	講義	2			○			土井		
		生命科学	講義	2			○			高橋(和)		
		数学	講義	2			○			大原		
		心理学	講義	2			○			門田		
		経営学	講義	2		○				宋		
		キャリアデザイン	講義	2		○				筒井		
	情報	地域基礎演習	演習	1		○				唐澤		
		情報処理演習Ⅰ	演習	1		○				大原		
		情報処理演習Ⅱ	演習	1		○				大原		
		英語Ⅰ(コミュニケーション)	演習	1		○				安達		
		英語Ⅱ(コミュニケーション)	演習	1		○				安達		
		英語Ⅲ	講義	2				(○)		池田		
		英語Ⅳ	講義	2					○	未定		
		ドイツ語Ⅰ	演習	1						開講せず		
		ドイツ語Ⅱ	演習	1						開講せず		
		フランス語Ⅰ	演習	1		○			○	石井		
フランス語Ⅱ	講義	2			○		○	石井				
保健体育	健康科学概論	講義	1			○			西谷			
	スポーツ	実技	1			○			西谷			
卒業所要単位数(基礎)				10	2	8						
系列	区分	授業科目	種別	学則単位		1年次		2年次		担当教員	備考	
				必修	選択	前期	後期	前期	後期			
専門科目	総論	服飾芸術総論	講義	2		○				服飾美術学科全教員		
		アパレル総論	講義	2		○				柳原・児島・菅野・高杉・前田・大原・唐澤		
	服飾文化史	講義	2					○		宇野	隔年開講(H30年度)集中	
	服飾造形論	講義	2			○				太田		
	服飾造形実習Ⅰ	実習	1			○				太田・福村		
	服飾造形実習Ⅱ	実習	1				○			太田		
	服飾造形実習Ⅲ	実習	1					○		福村		
	服飾造形実習Ⅳ	実習	1					○		福村		
	パターンメイキング(CAD)Ⅰ	演習	1				○			太田		
	パターンメイキング(CAD)Ⅱ	演習	1					○		太田・福村		
	アパレル企業実習	実習	2					○		服飾美術学科全教員	集中	
	服飾	服飾管理学	講義	2			○				佐藤	
		服飾管理学実験	実験	1					○		佐藤・道明	
		染色加工学	講義	2					○		網屋	
		服飾繊維学	講義	2			○				道明	
		服飾繊維学実験	実験	1			○				道明	
		服飾材料学	講義	2				○			道明	
		服飾材料学実験	実験	1				○			道明	
		服飾人間環境学	講義	2			○				佐藤	
		服飾人間環境学実験	実験	1				○			佐藤	
		服飾人間工学	講義	2				○			佐藤	
		身体科学論	講義	2						○	柳原	隔年開講(H30年度)
		アパレル消費科学	講義	2			○				網屋	
		マーケティング論	講義	2				○			新井	
		消費生活論	講義	2				○			新井	
		服飾企画論	講義	2					○		新井	
	マーケティング戦略論	講義	2					○		新井		
	消費者調査法	演習	1					○		大原・新井・唐澤		
	科	地域経済基礎	講義	2				○			唐澤	
		繊維産業論	講義	2					○		唐澤	
		まちづくり論	講義	2					○		唐澤	
		地域まちづくり演習	演習	1					○		唐澤	
		服飾デザイン論	講義	2				○			趙	
		服飾デザイン演習	演習	1					○		趙	
		モードデッサンⅠ	演習	1			○				趙	
		モードデッサンⅡ	演習	1				○			趙	
		テキスタイルデザインⅠ	演習	1			○				田中	
		テキスタイルデザインⅡ	演習	1				○			田中	
		CG基礎演習	演習	1			○				渡部	
		ファッションクリエーション論	講義	2			○				上村	
		ファッションクリエーション演習	演習	1				○			上村	
		手工芸	実習	1						○	高橋(敏)	
		美術	美術史	講義	2			○				守田
	カラーコーディネート論		講義	2			○				青木	
	染織Ⅰ		演習	1			○				田中	
染織Ⅱ	演習		1					○		田中		
染色	演習		1				○			田中		
ビジュアルデザインⅠ	演習		1			○				ウォルトン		
ビジュアルデザインⅡ	実習		1				○			竹島		
ビジュアルデザインⅢ	実習		1					○		小寺		
ライフスタイルプロダクト演習	演習		1					○		上村		
基礎デッサン	演習		1			○				野村		
人体デッサン	実習		1				○			野村		
表現演習Ⅰ	演習		1				○			松内		
表現演習Ⅱ	演習		1					○		松内		
表現演習Ⅲ	演習		1						○	松内		
ベーシックデザインⅠ	演習		1			○				松内		
ベーシックデザインⅡ	演習	1				○			松内			
卒業研究	演習	2						○	服飾美術学科全教員			
卒業所要単位数(専門科目)				52	25	27						
卒業所要単位数(合計)				62	27	35						

保育臨床専攻教育計画表

平成29年度入学生用										
	種別	学則単位数		1年次		2年次		資格取得関連科目 幼児1種	担当教員	備 考
		必修	選択	前期	後期	前期	後期			
関連科目	情報処理論	講義	2		○				大原・唐澤	
	国語表現法演習	演習	1				○		海本	
	スポーツ1	実技	1		○				及川	
	スポーツ2	実技	1					○	及川	
	生活福祉論	講義	2			○			安形	
	造形表現論	講義	2		○				松内	隔年開講(H30年度)
	立体制作 I	演習	1			○			松内	
立体制作 II	演習	1					○	松内		
関 連 科 目 計			1	10						
修了所要(関連科目)単位数			1	3~10						
専門科目	子どもの人権教育論	講義	2			○		●	土井	
	教育行政論	講義	2				○	◎	土井	隔年開講(H29年度)
	教育映像表現演習	演習	1			○			安達	
	発達心理学特論	講義	2		○			◎	門田	
	教育心理学研究法	講義	2				○	◎	門田	隔年開講(H29年度)
	生理心理学	講義	2			○			門田	隔年開講(H30年度)
	心理学実験	実験	2		◇				門田	
	児童文化学特論1	講義	2			○		○	溝手	
	児童文化学特論2	講義	2				○	○	溝手	
	音楽実技内容研究1	演習	2		◇			○	別府・江島	1教科以上選択
音楽実技内容研究2	演習	2		◇			○	三川		
幼児の運動遊び演習	演習	1			○		○	及川	隔年開講(H30年度)	
教 育 科 目	幼児教育の社会学	講義	2		○			◎	土井	
	比較教育特論	講義	2			○		●	土井	隔年開講(H30年度)
	児童福祉特論	講義	2		○				安形	隔年開講(H30年度)
	幼児教育課程特論	講義	2				○	◇	木戸	
	学童保育論	講義	2		○				秋川	
	学童保育実践論	講義	2			○			中山	
	音楽教育指導法	演習	2		◇			◇	別府	隔年開講(H30年度)
	子どもと家族の保育相談	講義	2			○			平岡	隔年開講(H30年度)
	小児の看護と保育	講義	2				○		平岡	隔年開講(H29年度)
	幼児健康支援学演習	演習	1				○	◇	及川	隔年開講(H29年度)
育 児 科 目	専門英語文献講読	演習	2		◇				安達	
	幼児の環境デザイン演習	演習	1	1			○		金山	隔年開講(H29年度)
	保育内容特別演習(健康)	演習	1				○	◇	及川	隔年開講(H29年度)
	保育内容特別演習(造形表現1)	演習	1		○			◇	金山	隔年開講(H30年度)
	保育内容特別演習(造形表現2)	演習	1	1	○			◇	金山	隔年開講(H30年度)集中
	保育内容特別演習(劇的表現1)	演習	1				○	◇	溝手	隔年開講(H29年度)
	保育内容特別演習(劇的表現2)	演習	1				○	◇	溝手	隔年開講(H29年度)
	親子支援演習 I	演習	2		◇				木戸	
	親子支援演習 II	演習	1				○		木戸	
	特別研究 I	演習	2		◇				保育学科全教員	
特別研究 II	演習	2				◇		保育学科全教員		
子育て支援体験実習	実習	4				◇		安形	集中	
特別支援教育に関する科目	LD・ADHD教育特論	講義	2			○			眞次	
	ASD教育特論	講義	2			○			眞次	
	特別支援教育総論	講義	2		○				眞次	
	障がい者の心理・生理・病理	講義	2				○		眞次	隔年開講(H29年度)
	障がい者指導法	講義	2		○				眞次・三川	隔年開講(H30年度)
	乳児保育特論1	講義	2		○				平岡	
	乳児保育特論2	講義	2			○			平岡	
	ADHD・ASD臨床実習	実習	2		◇				眞次	集中
専 門 科 目 計			35	41						
修了所要(専門科目)単位数			35	5~23						
修了所要単位数(合計)			62	36	26					

修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。

●教科又は教職に関する科目
○教科に関する科目
◎教育の基礎理論に関する科目
◇教育課程及び指導法に関する科目

服飾美術専攻教育計画表

平成29年度入学生用												
区分	授業科目	種別	学則単位		1年次		2年次		担当教員	備考		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期				
関連科目	自然科学	色彩学	講義	2			○		小田	隔年開講(H29年度)		
		品質管理	講義	2				○	網屋	隔年開講(H30年度)		
	美術学	ビジュアルアート論	講義	2	○				国枝	隔年開講(H29年度)		
		造形表現論	講義	2			○		松内	隔年開講(H30年度)		
		ドローイングⅠ	演習	1	○				野村			
		ドローイングⅡ	演習	1		○			野村			
		ビジュアルデザイン論	講義	2			○		片山	隔年開講(H30年度)		
		ビジュアルデザイン演習	演習	1		○			ウォルトン			
		立体制作Ⅰ	演習	1		○			松内			
		立体制作Ⅱ	演習	1			○		松内			
	情報教育	情報処理論	講義	2	○		○		大原・唐澤			
		情報ネットワーク論	講義	2					開講せず			
		プログラミング演習	演習	1					開講せず			
		国語表現法演習	演習	1	○		○		海本			
	関連科目計			22								
	修了所要(関連科目)単位数			4~22								
系列	区分	授業科目	種別	学則単位		1年次		2年次		担当教員	備考	
				必修	選択	前期	後期	前期	後期			
専門科目	総論	生活文化環境論	講義	4		○	○			服飾美術学科全教員		
		生活情報論	講義	2			○			上村	隔年開講(H29年度)	
		生活福祉論	講義	2				○		安形		
	服飾	ファッションデザイン論	講義	2		○					趙	隔年開講(H29年度)
		デザインマネジメント	講義	2				○			趙	隔年開講(H30年度)
		ファッションアート演習Ⅰ	演習	1	○						趙	
		ファッションアート演習Ⅱ	演習	1	○						趙	
		パターンメイキング論	講義	2	○						福村	隔年開講(H29年度)
		服飾造形実技Ⅰ	実習	1		○					福村	
		服飾造形実技Ⅱ	実習	1			○				太田	
		服飾造形実技Ⅲ	実習	1				○			福村	
		手工芸論	講義	2		○					高橋(敏)	隔年開講(H29年度)
		手工芸演習	演習	1				○			高橋(敏)	隔年開講(H30年度)
		テキスタイルデザイン論	講義	2				○			田中	隔年開講(H30年度)
		テキスタイルデザイン演習Ⅰ	演習	1	○						田中	
		テキスタイルデザイン演習Ⅱ	演習	1			○				田中	
		工芸染織	演習	1		○					田中	
		被服心理学	講義	2				○			福村	隔年開講(H30年度)
		被服衛生学	講義	2					○		佐藤	隔年開講(H30年度)
		被服生理学	講義	2		○					佐藤	隔年開講(H29年度)
		被服生理学実験	実験	1		○					佐藤	
	染色実習	実習	2		○					田中		
	アパレルコンピュータ論	講義	2		○					道明	隔年開講(H29年度)	
	アパレル材料科学実験	実験	1				○			道明	隔年開講(H30年度)	
	繊維・ファッション産業論	講義	2	○						唐澤	隔年開講(H29年度)	
	地域経済論	講義	2	○						唐澤	隔年開講(H29年度)	
	地域活性化論	講義	2				○			唐澤	隔年開講(H30年度)	
	衣服論	講義	2	○						上村	隔年開講(H29年度)	
	ライフプロダクト論	講義	2				○			上村	隔年開講(H30年度)	
	ライフプロダクト演習Ⅰ	演習	1		○					上村		
	ライフプロダクト演習Ⅱ	演習	1			○				上村		
	アパレル産業論	講義	2		○					新井	隔年開講(H29年度)	
	流通論	講義	2	○						加賀美	隔年開講(H29年度)	
	広告論	講義	2				○			新井	隔年開講(H30年度)	
マーケティングコミュニケーション	演習	1		○					新井			
アパレル経営論	講義	2				○			新井	隔年開講(H30年度)		
アパレル産業研修	実習	2	○			○			服飾美術学科全教員	集中		
	特別研究	実習	8		○	○			服飾美術学科全教員			
	専門科目計		12	58								
	修了所要(専門科目)単位数		12	28~46								
	修了所要単位数(合計)	62	12	50								
修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。												
残り18単位以上は専門科目・関連科目のいずれかより取得すればよい。												
専門科目は、総論区分6単位以上、服飾区分講義18単位以上、演習・実験・実習6単位以上の40単位以上とする。												

10. 学生生活

学生生活（本学が徴収する費用，修学・進路指導及び心身の健康にかかわる支援）

1 サークル活動

本学には現在下記のサークルがあり，活発な活動を展開している。

サークル活動一覧

	サークル名	顧問	部員構成 (人)	活動内容
文 化 系	ピアノッシモ	三川美幸	17	楽器演奏，音楽によるコミュニケーション理解
	軽音サークル	大原啓市	19	ライブ活動，練習
	Kid' s ABC	安達励人	12	幼児期にふさわしい英語活動の実践
	倉敷市立短大子どもの劇場	溝手恵里	16	人形劇や劇の公演
	茶道部	安達励人	12	茶道
	美術部	野村真司	11	デッサン，制作活動，美術的技術の鍛錬
	スマイル	眞次浩司	47	ボランティアを通じた障がい児との関わり
	食育サークル	平岡敦子	18	郷土料理の調理・文化祭等での提供
	昔遊びクラブ	木戸啓子	8	昔の遊びを体験し，知識を増やす
	ハンドメイド部	太田 茜	15	作品制作，大学祭での販売
	アート創造サークル	松内紀之	12	作品制作，展示活動，岡山・倉敷・児島・宇野でのイベント参加による作品交流
	ア・カベラサークル クララ	別府祐子	11	ア・カベラによる音楽創造，ボランティア演奏
体 育 系	運動体験部	及川直樹	62	親子ふれあいパークの実践，ボランティア活動
	KURATAN Wisteria Nutts	安形元伸	23	バレーボール実践を通じての地域交流
	KURADAN	大原啓市	21	ダンスを通じた身体表現
	バスケットボールサークル	及川直樹	15	バスケットボールの実施
	自転車競技	上村晴彦	3	ロードバイクトレーニング，交通マナーの普及
	BA-MIN	眞次浩司	12	バドミントンの実施

(参考：平成 28 年度 部・クラブ・同好会等設立届)

2 本学が徴収する費用

本学の入学志願者は入学検定料を，合格の通知を受けた者は入学料を，在学生，研究生及び科目等履修生は授業料を，再試験を受けようとする者は再試験手数料を納入することとなる。

本学が徴収する費用

	入学検定料	入学料		授業料	再試験手数料
		市内に住所を有する者	市外に住所を有する者		
保育学科 服飾美術学科	18,000 円	112,800 円	169,200 円	年額 390,000 円	1 科目 1,000 円
保育臨床専攻 服飾美術専攻	18,000 円	112,800 円	169,200 円	年額 390,000 円	1 科目 1,000 円
研究生	9,800 円	56,400 円	84,600 円	月額 29,700 円	—
科目等履修生	9,800 円	18,800 円	28,200 円	1 単位 14,800 円	1 科目 1,000 円

(参照：倉敷市立短期大学条例第 5 条)

3 奨学金制度

日本学生支援機構における奨学金には，入学前（高等学校在学時）に奨学金支給が予約決定している学生を含め，第一種奨学金，第二種奨学金がある。その他，保護者の経済的理由により修学が難しい学生は，減免または徴収の猶予の範囲で授業料に関する措置を講じている。

平成 25 年度～平成 29 年度の 5 年間を種別にみると，一種（無利子）が合計 168 名（平均 33.6 名），二種（有利子）が合計 158 名（平均 31.6 名）である。なお，このうち 26 名が両者の併用貸与者である。在学申請貸与者については，貸与希望者の数の 21.8%となっている。

※ 併用貸与者とは，第一種奨学金と第二種奨学金を同時に貸与されている学生のことをいう。

平成 23 年度～平成 29 年度 学生の奨学金の申し込み・推薦状況

入学 年 度	第 一 種							第 二 種							総合計 (併用)
	保育学科		服飾美術学科		専攻科・ 保育臨床専攻	専攻科・ 服飾美術専攻	合 計	保育学科		服飾美術学科		専攻科・ 保育臨床専攻	専攻科・ 服飾美術専攻	合 計	
	予約	在学	予約	在学	在学	在学		予約	在学	予約	在学	在学	在学		
H29	11	2	12	3	0	1	29	11	0	14	1	0	1	27	56(4)
H28	17	2	14	5	2	2	42	10	0	12	2	2	3	29	71(6)
H27	13	2	13	2	4	2	36	8	1	9	4	1	0	23	59(5)
H26	15	4	5	4	2	2	32	17	0	19	4	2	1	43	75(7)
H25	11	3	8	2	3	2	29	20	2	11	2	0	1	36	65(4)
H24	5	5	6	6	2	2	26	19	2	14	5	1	1	42	68(5)

4 学生会主催の年間行事

学生会行事については、学生会顧問が支援と助言を行っている。行事の事業費は各年度の予算計画に基づき、入学時に徴収する学生会費（1年分）6,000円（平成28年度）から支出されている。

4月	新入生歓迎会
6月	学生会総会
7月	七夕
10月	大学祭 ハロウィンパーティー
12月	クリスマスイベント
2月	卒業生送迎会 卒業パーティー

1 1. 平成 29 年度の主な行事

平成 29 年度の主な行事（平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日）

月 日	行 事
4 月 5 日	平成 29 年度入学式（本学体育館） 倉敷市立短期大学後援会総会（301 教室）
4 月 6 日	前期オリエンテーション
4 月 7 日	健康診断
4 月 11 日	前期授業開始
4 月 27 日～28 日	宿泊研修（保育学科 牛窓，服飾美術学科 京都）
5 月～	進学ガイダンス（県内外の高校および会議場）
5 月 23 日～6 月 2 日	保育学科 保育実習 I（1）
6 月 7 日	人権教育講演会
6 月下旬	文部科学省入試説明会
7 月	保育臨床専攻 子育て支援体験実習
7 月	高校訪問・進学ガイダンス
7 月 3 日	オープンキャンパス（服飾美術学科）
7 月 3 日～7 日	保育学科 教育実習 I 期
7 月 6 日	服飾美術学科 アパレル工場見学
7 月 11 日～24 日	服飾美術学科 アパレル企業実習
7 月 11 日～8 月 31 日	夏季休業
7 月 11 日～31 日	補講・代替授業・集中講義

7月14日	保育学科 ホームカミングガイダンス
7月30日	オープンキャンパス・AO一次入試説明会
8月18日～31日	補講・代替授業・集中講義
8月26日	AO一次入試説明会
9月11日～20日	保育学科 保育実習 III
9月11日～22日	保育学科 保育実習 II
9月26日	AO一次入試
9月29日	オリエンテーション
10月1日	オープンキャンパス
10月	保育学科 就職ガイダンス 保育士登録・幼免申請説明会 保育臨床専攻 子育て支援体験実習
10月2日	後期授業開始
10月1日～7日	専攻科学士申請
10月3日	創立記念日
10月10日～15日	デニムウィーク開催
10月14日～15日	大学祭・AO二次入試説明会
10月30日～11月8日	保育学科 保育実習 I (2)
11月	保育臨床専攻 子育て支援体験実習
11月9日	推薦 A 入試, 社会人・帰国生特別選抜入試
11月1日～22日	保育学科 教育実習 II 期

12月10日	専攻科 学士試験
12月7日	専攻科一次入試・AO二次入試
12月21日～1月10日	冬季休業
12月21日～28日	補講・代替授業
1月4日～10日	補講・代替授業
1月11日	後期授業再開
2月2日	一般入試
2月9日	服飾美術学科 卒業研究発表会
2月11日	保育学科・保育臨床専攻 こどもの森
2月21日	専攻科二次入試・外国人入試
2月20日～25日	服飾美術学科・服飾美術専攻 卒業・修了制作展（倉敷市立美術館） 推薦B入試
3月7日	平成28年度卒業証書・修了証書授与式（本学体育館）
3月17日	

12. 事業予算

事業予算

平成 30 年度事業費予算

(単位：千円)

経 費 区 分	予算額	財源内訳		内 容 説 明
		特定財源	一般財源	
短期大学一般管理経費	58,472	58,472	0	運営及び施設の管理経費
短期大学教務管理経費	23,167	23,167	0	教育及び研究にかかる経費
短期大学施設整備事業	5,271	5,271	0	施設及び機器備品の整備経費
専攻科関係経費	1,972	1,972	0	専攻科の運営経費
短期大学附属図書館運営経費	6,188	6,188	0	附属図書館運営経費
短期大学エクステンション事業	9,376	4,352	5,024	地域貢献にかかる経費
職員給与費	284,620	28,191	256,429	教職員分
短期大学費 計	389,066	127,613	261,453	

短期大学費の内訳 (決算額)

(単位：千円)

区 分		年 度			
		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
支 出	短期大学費	356,451	389,069	382,310	367,601
	国県支出金	3,593	15,959	5,149	6,416
収 入	授業料・入学金等	116,827	119,861	114,773	114,748
	一般財源	236,031	253,249	262,388	246,437
	計	356,451	389,069	382,310	367,601

